

新型コロナウイルスの感染症拡大に伴い、入学者選抜の実施方法を一部変更しました。

受験者は、原則として従来通りの「対面式」か、来学不要の「非対面式」かを選択して出願します。出願後、受験方式の変更はできません。

2021 年度

東京音楽大学 入学試験要項

＞ 一般選抜
(A日程・B日程)

編入学試験 ＜

2021年度の入学者選抜に限り、受験生の新型コロナウイルス感染のリスクを最小限に留めるため、楽典、聴音、新曲視唱、副科実技（ピアノ）の試験を取り止めることとしました。しかし、これらの知識やスキルが入学の時点で不要であるということではありません。

受験生のみなさんは、引き続きご自分の目指す専攻の勉強と共に、音楽基礎能力を高める努力を続けてください。

2021年度 入学試験要項

I 募集要項

II 一般選抜（A 日程）

III 一般選抜（B 日程）

IV 入学試験科目・実技試験課題曲

編入学試験

目 次

アドミッション・ポリシー	4
--------------	---

I 募集要項

1 募集専攻・募集人員	7
2 出願資格	7
受験上・修学上の配慮を希望する出願者について	8
個別の入学資格審査について	8
3 日程一覧	9
4 出願手続	10
5 入学検定料	15
6 合格発表	15
7 入学手続	16
8 学費	17
9 教育充実協力金について	17
10 奨学金制度	18
11 学生寮（女子）	20

II 一般選抜（A 日程）

1 専攻別試験科目・配点	22
2 併願について	23
3 入学試験	25

III 一般選抜（B 日程）

1 専攻別試験科目・配点	28
2 併願について	28
3 入学試験	29

IV 入学試験科目

1. 声 楽 専 攻

声楽芸術

○入学試験科目	32
◇課題曲	

2. 器 楽 専 攻

1. 鍵盤楽器

○入学試験科目	34
◇課題曲	
■ピアノ	35
■ピアノ演奏家コース	35
■ピアノ・創作コース	36
■コンポーザー＝ピアニストコース	36
■チェンバロ	37
■オルガン	37

2. 弦・管・打楽器

○入学試験科目	37
◇課題曲	
弦楽器	
■ヴァイオリン	38
■ヴィオラ	39
■チェロ	39
■コントラバス	39
■ハープ	40
■クラシックギター	40
木管楽器	
■フルート	40
■オーボエ	41
■クラリネット	41
■ファゴット	41
■サクソフォーン	41
金管楽器	
■ホルン	42
■トランペット	42
■トロンボーン	43
■バス・トロンボーン	43
■チューバ	43
■ユーフォニアム	43
打楽器	
■ティンパニ	44
■小太鼓	44
■マリンバ	44

3. 作曲指揮専攻

1. 作曲「芸術音楽コース」
○入学試験科目 45
2. 作曲「ミュージック・メディアコース」
○入学試験科目 46
3. 指揮
○入学試験科目 48

4. 音楽文化教育専攻

- 入学試験科目 49

5. ミュージック・リベラルアーツ専攻

- 入学試験科目 50

6. 吹奏楽アカデミー専攻

- 入学試験科目 51

編入学試験

- 1 編入学試験 募集専攻・募集人員 57
- 2 出願資格 57
- 3 他大学・短期大学単位認定範囲 58
- 4 編入学者卒業要件 58
- 5 日程一覧 58
- 6 出願手続 58
- 7 編入学検定料 61
- 8 編入学試験 61
- 9 合格発表 62
- 10 編入学手続 63
- 11 学費 63
- 12 教育充実協力金について 64
- 13 専攻別試験科目・配点 64
- 14 編入学試験科目・実技試験課題曲 64

- 専攻別科目記入票 記入方法 66

個人情報の取扱い

1. 個人情報の利用

- ①東京音楽大学は、志願者の出願書類に記載された個人情報および入学試験の成績を、入学試験業務に利用します。
- ②東京音楽大学は、上記の個人情報を、大学入学者選抜および大学教育の改善のための調査・研究や学術研究の資料としても利用します。調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

2. 個人情報に関する業務の委託について

東京音楽大学は、願書記載事項のコンピュータ登録業務、受験票、合格証、入学手続書類等の発送の業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託します。

アドミッション・ポリシー

東京音楽大学では、入学者が本学において実りある学びを円滑に行えるように、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を定めています。これは、本学を受験する皆さんに、入学前に身に付けておいていただきたい能力や姿勢を示す基本方針です。本学の入学試験や選抜方法には、アドミッション・ポリシーが反映されています。

○大学において専門的に音楽を学ぶにあたり、楽譜を読む力、音を聴く力、表現の基礎となるテクニック、様式を捉える力、楽典の知識が、一定のレベルに達していることが重要です。

○音楽の学習には外国語も必要です。

○専攻によっては、ピアノ演奏や新曲視唱、新曲視奏の基礎的な能力も必要です。

各専攻のアドミッション・ポリシーは次の通りです。

声楽専攻

●声楽芸術

音楽～歌～を愛し、演奏家、教育者などを目指して学ぶための資質を有し、熱意を持って努力し続けることのできる人材を求めます。また、国際的にも活躍できる実力を持った音楽家の育成を目指すという観点から、その学習のためのより高い資質、より強い意欲が必要です。声を楽器として創り上げるために、基礎的な歌唱力、語学力が必要です。また、周囲との協調性や社会性も身に付け、豊かな人間性を育むために、広い視野を持って学ぶ姿勢が望まれます。

器楽専攻

●ピアノ

ピアノ音楽の学習を通して豊かな人間性、社会性を育むために、ピアノに限定することなく音楽に関して幅広く関心を持ち、外国語を始めとする教養科目にも勉強意欲のある人材を求めます。ピアノ演奏の系統的な学習を円滑に行うために、基礎的なピアノ演奏技術と演奏スタイルを習得していることが必要です。

●ピアノ演奏家コース

プロフェッショナルな音楽家として社会で活動できるよう、ピアノに限定することなく音楽に関して幅広い体験を積み、国内外を問わず活動の場を拡げていく意欲のある人材を求めます。器楽専攻ピアノよりも高度なピアノ演奏能力を目指すために、一定水準以上のピアノ演奏技術と演奏スタイルを習得していることが必要です。

●ピアノ・創作コース

ピアノを中心としながら、創作、即興、伴奏付けなど音楽活動を幅広く行う意欲のある人材を求めます。器楽専攻ピアノのアドミッション・ポリシーに加え、自作曲の創作経験が必要です。

●コンポーザー＝ピアニストコース

ピアノと作曲をともに学ぶことによって、高いレベルでのピアノ演奏能力とともに、新しい音楽を創り出す能力を獲得し、それらを生かした音楽活動のあり方を探求していく姿勢を持つ人材を求めます。器楽専攻ピアノのアドミッション・ポリシーに加え、和声学及び作曲の基礎を習得していることが必要です。

●チェンバロ

19世紀音楽とは異なる音楽的価値やそれに応じた解釈力を学ぶことが要請されるため、音楽理論や楽器の構造への関心と歴史的な視野を持って意欲ある学びのできる人材を求めます。基礎的なチェンバロ演奏技術を習得していることが必要です。

●オルガン

オルガン奏法を多面的に学ぶために、演奏だけではなく、楽器の構造や歴史、音楽理論なども積極的に学ぶ意欲のある人材を求めます。基礎的なオルガン演奏技術を習得していることが必要です。

●弦楽器

弦楽器独特の美しく豊かな響きを追求し、様々な音楽分野での活躍を希望する人を求めます。各楽器において、基礎的な演奏技術と表現力を有していることが必要です。

●管・打楽器

管楽器と打楽器において、高度な技術と豊かな表現力の獲得を目指し、様々な音楽分野での活躍を希望する人を求めます。各楽器において、基礎的な演奏技術と表現力を有していることが必要です。

作曲指揮専攻

●作曲「芸術音楽コース」

様々な芸術に対して興味を持ち、将来的に個性ある発信ができる人材を求めます。和声学の知識、及び楽曲制作のための技術と様式感を備えていることが必要です。

●作曲「ミュージック・メディアコース」

ポピュラー音楽を始め、様々なジャンルの音楽について興味を持ち、かつ音楽に打ち込む真剣な姿勢や熱意を備えている人材を求めます。コードネームの理解と伴奏付けの能力、基本的な和声の知識を持ち、自作曲のデモ演奏または基本的なデモ音源制作ができることが必要不可欠です。

また、今後コンポーザー、アレンジャーとして、演奏やパフォーマンスといった音楽に関わる部分に興味を持つのはもちろんのこと、現在音楽を取り巻くあらゆるツールに関しても、幅広い興味を持ち、積極的に自身の活動に生かすことのできる意欲を持つ人材を求めています。

●指揮

指揮者としての将来像を明確に描き、リーダーとして活躍できるように努力する覚悟を持っている人材を求めます。そのために、高いレベルの音楽基礎能力と、コミュニケーション能力が必要です。

音楽文化教育専攻

音楽文化に関心を持ち、その研究と実践を通して社会に貢献しようとする以下のような学生を受け入れます。

- 1 多様な音楽文化への幅広い関心を持ち、実践活動に参加してきた者。
- 2 将来の音楽教育者及び音楽文化の実践者の基礎となる音楽知識や技術を、高等学校までの音楽の授業及び課外活動を通して身につけた者。
- 3 論理的な思考ができ、自分の考えを文章や口頭で表現できる者。

ミュージック・リベラルアーツ専攻

音楽を愛し、音楽を専門分野として修得する意欲をもつとともに、高等学校までの基礎的な英語力があり、人や社会、歴史等に幅広く関心を持ち、主体性をもって学ぶ意欲のある学生を歓迎します。

吹奏楽アカデミー専攻

吹奏楽を愛し、より深い知識習得の意欲があり、熱意を持って向き合い、他者との関わりを大事にし、社会へ発信していこうという意欲のある人材を求めます。何らかの吹奏楽で用いられる楽器の基礎的な演奏技術を習得していることが必要です。

I 募集要項

- 1 募集専攻・募集人員
- 2 出願資格
- 3 日程一覧
- 4 出願手続
- 5 入学検定料
- 6 合格発表
- 7 入学手続
- 8 学費
- 9 教育充実協力金について
- 10 奨学金制度
- 11 学生寮（女子）

1 募集専攻・募集人員

募集専攻	コース・楽器
音楽専攻	●音楽芸術
器楽専攻	●ピアノ、ピアノ演奏家コース、ピアノ・創作コース コンポーザー＝ピアニストコース、チェンバロ、オルガン ●ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、クラシックギター ●フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォーン ●ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム ●打楽器
作曲指揮専攻	●作曲「芸術音楽コース」 ●作曲「ミュージック・メディアコース」 ●指揮
音楽文化教育専攻	
ミュージック・リベラルアーツ専攻	
吹奏楽アカデミー専攻	

試験区分	募集人員	募集専攻
一般選抜(A日程)	235名	全専攻
一般選抜(B日程)	若干名	●音楽専攻 ●器楽専攻(コンポーザー＝ピアニストコースを除く) ●ミュージック・リベラルアーツ専攻 ●吹奏楽アカデミー専攻

1 年次 310 名	音楽専攻	47名
	器楽専攻	193名
	作曲指揮専攻	23名
	音楽文化教育専攻	20名
	ミュージック・リベラルアーツ専攻	12名
	吹奏楽アカデミー専攻	15名

※上記人数には学校推薦型選抜（指定校制）、総合型選抜の募集人員数を含む。

2 出願資格

以下の1. 2. 3. のいずれかに該当する者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2021年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2021年3月修了見込みの者
3. 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2021年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2021年3月31日修了見込みの者を含む）、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2021年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2021年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 文部科学大臣の指定した者
 - (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）および2021年3月31日までに合格見込みの者
 - (6) 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者（p.8「個別の入学資格審査について」参照）

● 社会人特別選抜は行いません。

● 編入学試験の出願資格についてはp.57を参照してください。

＜受験上・修学上の配慮を希望する出願者について＞

疾病および障がい等の理由で 受験上の特別な措置および修学上の特別な配慮を必要とする志願者は、下記の要領で本学入試課に書類を提出してください。提出書類に基づき、必要に応じて面談を行い、対応可能な範囲を相互に確認します。
なお、希望した配慮のすべてに対応できない場合があります。

〔提出書類〕

1. 受験上の配慮申請書

次の(1)から(9)の事項を記載してください。様式は問いません。

- (1) 氏名 (2) 住所・連絡先 (3) 出身校名 (4) 出願の専攻・コース・楽器 (5) 出身学校でなされていた配慮
(6) 受験上の特別な配慮を希望する事項 (7) 修学上の特別な配慮を希望する事項 (8) 日常生活の状況
(9) その他参考となる事項

2. 医師の診断書（配慮の必要性がわかるもの）、もしくは障がい者手帳のコピー

〔期日〕

一般選抜（A日程）、編入試験	一般選抜（B日程）
2021年1月7日（木）	2021年2月6日（土）

〔宛先〕

〒153-8622 東京都目黒区上目黒1-9-1 東京音楽大学入試課
TEL 03-6455-2754

＜個別の入学資格審査について＞ 2 出願資格3.(6)により出願を希望する者

対象者は、事前に出席資格審査を受け、出席資格を認められた場合に限り出願できるものとする。

対 象	高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者または卒業見込の者で、2021年3月31日までに、18歳に達する者（2 出願資格1.2.3.(1)～(5)に該当する者を除く。当該学校の中退学者は、高等学校卒業程度認定試験に合格すること。）		
申請期間	①一般選抜（A日程）志願者で、大学入学共通テストを受験する者 2020年9月7日（月）-9日（水）最終日の15:00までに必着のこと ②①以外の一般選抜（A日程）志願者 2020年11月24日（火）-30日（月）最終日の15:00までに必着のこと ③一般選抜（B日程）志願者 2021年1月14日（木）-16日（土）最終日の15:00までに必着のこと	審査基準	申請者の当該学校の教育内容が、高等学校の教育内容と同等以上と認められ、かつ、申請者が卒業に必要な単位を修得または修得見込であること。
申請方法	次の書類を揃えて申請すること。提出された書類は返却しない。 1.出席資格認定申請書（所定の用紙を本学入試課に請求してください） 2.当該学校の教育が12年の課程であることを証明できるもの 3.当該学校の卒業証明書または卒業見込証明書 4.当該学校の成績証明書 5.当該学校の教育内容を証明できるもの（当該学校の卒業要件となる履修科目および単位時間数一覧） 6.返信用封筒（長形3号に申請者の宛先を明記し、速返信用封筒（長形3号に申請者の宛先を明記し、速達料金374円分の切手を貼付すること）	審査結果	下記期日までに、申請者宛の郵送により通知。認定者には「出席資格認定書」を送付する。 ・申請期間①：2020年9月14日（月） ※認定を受けた者は、大学入学共通テスト出願時に「出席資格認定書」を添付して大学入試センターに手続のこと。 ・申請期間②：2020年12月9日（水） ・申請期間③：2021年1月25日（月）
申請先	〒153-8622 東京都目黒区上目黒1-9-1 東京音楽大学入試課 ※「出席資格認定申請書類在中」と朱書きのこと。	受験上の注意	「出席資格認定書」の交付を受けた者は、本学の入学試験を出願・受験することができる。出願の際は、必ず本学発行の「出席資格認定書」（写し可）を添付すること。

3 日程一覧

	一般選抜（A 日程）	一般選抜（B 日程）
出 願 期 間	1 月 8 日（金）～1 月 18 日（月） [消印有効]	3 月 5 日（金）～3 月 13 日（土） [必着]
試 験 期 間	2 月 16 日（火）～2 月 20 日（土）	3 月 20 日（土）～3 月 21 日（日）
合 格 発 表	2 月 26 日（金）	3 月 23 日（火）
入学手続期間	3 月 1 日（月）～3 月 12 日（金）	3 月 24 日（水）～3 月 27 日（土）

備考 ●試験会場・日程の詳細はメールで送信する案内を参照してください。（p.25およびp.29参照）
 ●合格は大学ホームページにて発表します。（p.15 6 参照）
 【新型コロナウイルス感染症(covid-19)に関するお知らせ】
 ※新型コロナウイルス(covid-19)感染状況により、試験会場、試験方法が変更になることがあります。
 変更については本学ホームページ上で発表しますので、随時確認してください。
 緊急の連絡は登録のメールアドレスにお知らせします。

<追試験について>

1. 追試験対象者

一般選抜（A日程）に「対面式」で出願した受験生で、新型コロナウイルス感染症（covid-19）に関係する事由*により、受験できなかった場合は、入学検定料および出願内容を振り替えて追試験を受けることができます。

- * (1) 新型コロナウイルス感染症が疑われる発熱、咳などの症状がある者
 (2) 新型コロナウイルスに感染して治療していない者
 (3) 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者とされた者、または検査結果を待っている者

2. 日程

A日程：2021年2月16日（火）～20日（土）に実施する試験
 追試験：3月20日（土）・21日（日）

※B日程：2021年3月20日（土）・21日（日）に実施する試験の追試験はありません

3. 追試験受験申請方法

電話連絡をしたうえで必要書類を提出してください。

【電話連絡】

A日程を受験できなくなった場合は、試験期間中にその旨本学入試課までご連絡ください。
 (TEL 03-6455-2754)

【書類提出】

以下の書類を入試課宛てに郵送してください。

(1) 追試験受験申請書

次の①から⑥までの事項をA4判用紙に記載してください。様式は問いません。

- ①氏名②住所・電話番号③出身校名④出願の専攻・コース・楽器
 ⑤A日程を受験できなかった理由

(2) A日程受験票

(3) 医師の診断書

[提出期間] 3月5日（金）～13日（土）（消印有効）

[宛先] 〒153-8622 東京都目黒区上目黒1-9-1 東京音楽大学入試課
 封筒の表に「追試験受験申請書在中」と朱書きしてください。

4 出願手続

(1) 出願の流れ

今年度より、出願方法はWeb出願のみとなりました。

本学ホームページの「入試案内（学部）」にある「出願ガイド」内の「出願情報の登録」より、下図手順に沿って出願を行ってください。

※出願書類の郵送を終えて出願完了となります。

<「出願ガイド」、「出願書類ダウンロード」などWeb出願に必要なページの掲載場所>



STEP1

①Web出願にあたっての事前準備（詳しくは「出願ガイド」参照）

- ☐ インターネットに接続しているパソコン、タブレット、スマートフォンのうち、いずれかの機器
- ☐ メールアドレス
- ☐ プリンター※
- ☐ PDF表示・印刷ソフトウェア
- ☐ 本人写真（カラー写真データ）

※自宅にプリンターがない場合、コンビニエンスストア等のマルチコピー機を使用してください。

②「出願ガイド」からユーザー登録を行う

同サイト内の「Web出願サイトはこちら」からユーザー登録を行ってください。

※本学受験講習会で登録をしている方は再登録不要です

③出願書類を確認・準備する

募集要項に記載されている必要な書類を確認・準備してください。

STEP2

募集要項を確認し、「出願ガイド」から出願登録を行う

募集要項、「出願ガイド」を確認してから、同サイト内の「Web出願サイトはこちら」から出願登録を行ってください。

（「出願ガイド」：<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/webentry/>）

STEP3

入学検定料のお支払い

「コンビニエンスストア」、「クレジットカード」、「Pay-easy」で出願期間中に検定料をお支払いください。

※検定料のほかに支払手数料が必要です。

STEP4

出願書類の印刷・記入および出願書類郵送

- ①Web出願サイトから志願票・宛名ラベルをダウンロードし、ページの拡大縮小はせずにA4サイズで印刷してください。
- ②本学ホームページ「入試案内（学部）」から「出願書類ダウンロード」を選択し、受験する入学試験の必要書類を印刷・記入してください。「出願書類チェックリスト」を使用して、出願書類が全て揃っているか確認し、他の書類と一緒に提出してください。
（「出願書類ダウンロード」：<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/examinee/exam>）
- ③レターバックライトを使用して、表面に宛名ラベルを貼り、出願書類を郵送してください。
レターバックライトはポスト投函できますが、出願期限最終日に郵送する場合は、郵便局の窓口に出すことをお勧めします。

郵送をもって出願完了となります。

STEP5

受験票・試験日程詳細の印刷

東京音楽大学から「受験票印刷のお知らせメール」が届いたら、受験票の記載事項が志願票に入力した内容と一致しているか確認し、メールの案内に従って「受験票」を印刷してください。
試験日程詳細は別途メールにて送信します。内容をご確認のうえ、試験会場にお越しください。
受験票は、試験当日に持参してください。

(2)出願書類一覧

以下の該当する書類を一括して、宛名ラベルを貼付けの上、「レターバックライト」で郵送してください。なお、以下の書類は「A.Web出願サイト」または「B.出願書類ダウンロード」よりダウンロードし印刷してください。

（「出願ガイド」内「Web 出願サイトはこちら」からアクセス） A.Web出願サイト（ユーザー登録、出願情報の登録、志願票・宛名ラベル印刷） https://lsg.grapecity.com/tokyo-ondai/App/Account/login	
B.出願書類ダウンロード https://www.tokyo-ondai.ac.jp/examinee/exam	

	ダウンロードする出願書類	注意事項
[1]	志願票	検定料支払い手続き完了後に印刷してください。 （拡大・縮小せずA4で印刷） ※カラー印刷してください。
[2]	宛名ラベル	書類を郵送する際にレターバックに貼り付けて使用してください。 （拡大・縮小せずA4で印刷） ※カラー印刷してください。
[3]	曲目記入票または 演奏開始時間記入票 （該当者のみ）	「対面式」「非対面式」の様式より、該当するものを提出してください。 （1）志望する専攻実技 （2）第2志望の専攻実技 ※実技試験の曲目が全て指定されている以下の専攻（楽器）の「非対面式」受験者は「演奏開始時間記入票」を提出してください。 ・器楽専攻：フルート、オーボエ、ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、テューバ、ユーフォニアム、打楽器（ティンパニ、小太鼓） ・吹奏楽アカデミー専攻：ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、テューバ
[4]	大学入学共通テスト成績 請求票貼付用紙	一般選抜（A日程）受験該当者のみ 令和3年度大学入学共通テストまたは過年度の大学入試センター試験成績請求票「私立大学・公私立短期大学用」を所定欄に貼付してください。
[5]	出願書類 チェックリスト	出願書類を郵送する前に各書類が揃っているかチェックし、出願書類と共に提出してください。
[6]	同意書	「非対面式」受験者のみ提出してください。

[7] 演奏実技動画(「非対面式」受験者のみ)

動画提出期間：A日程 1月8日(金)～2月3日(水)

(期間内必着) B日程 3月5日(金)～3月13日(土)

※撮影上の注意・提出方法についてはp.14を参照のこと。

[8] 調査書1通

- (1) 出身校において作成のもの。第2志望を受験する場合も1通とします。
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者は当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えます。なお、日本語もしくは英語の証明書を提出してください。
それ以外のものは、大使館、領事館、日本語学校等の公的機関が発行した日本語の翻訳も一緒に提出してください。
発行した公的機関の公印がない翻訳は受け付けません。
- (3) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えます。
- (4) 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定に合格した者を含む)は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えます。また、在学した高等学校等の成績証明書も添付してください。
- (5) 卒業後、5年以上の経過者または、廃校、被災その他の事情により高校から調査書が発行できない場合があります。
この場合、卒業証明書、成績通信簿等を提出してください。

※一般選抜(A日程)受験者で、一般選抜(B日程)を受験する場合は、再度調査書を提出してください。

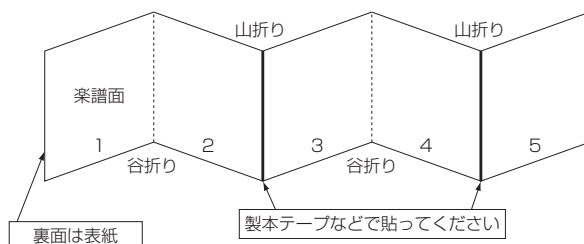
[9] 伴奏用楽譜(「対面式」を選択し、以下の①～④に該当する志願者)

以下の①～④に該当する場合のみ伴奏譜を出願書類と共に提出してください。第2志望も同様です。

- ① 声楽専攻(声楽芸術)の自由曲
- ② 声楽専攻課題曲表(p.33)の()内に記入してある調以外で受験する場合の移調譜
- ③ 器楽専攻(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)の自由曲
- ④ ミュージック・リベラルアーツ専攻のうち、声楽(A)(B)課題、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの(B)課題

■提出する伴奏譜について

- ① 楽譜はA4判縦を1ページとし、コピーの濃淡等を調整の上、鮮明な楽譜を提出してください。
- ② 1曲ごとに表紙をつけ、表紙右下に①作曲者、曲名、②自由曲伴奏譜、移調譜の区別、③専攻・楽器名、④氏名を記入してください。
- ③ 2ページ以上になる場合は、アコーディオン状に折って、製本テープ等で貼ってください。
- ④ 課題で指定された省略(前奏、間奏、後奏)を書き込む場合は、赤インクのペン等でわかりやすく記入してください。それ以外の書き込みは不可とします。
- ⑤ 手書きの伴奏譜を作成する場合は、定規等を使用し、黒インクのペン等で正しく丁寧に清書した譜面を提出してください(鉛筆書きは不可)。



〈表紙の書き方〉※裏面は楽譜1ページ目

①作曲者 曲名 W.A.Mozart An Chloe 移調譜 (D) 声楽専攻 音大 花子	②自由曲の伴奏譜は 「自由曲」と記入、 課題曲の移調譜は 「移調譜(調名)」と記入
③専攻・楽器名	④氏名

[10] 課題[作品提出](以下に該当する志願者)

■コンポーザー＝ピアニストコース、ピアノ・創作コース、作曲「芸術音楽コース」、ミュージック・リベラルアーツ専攻(作曲)

- ① 楽譜は、鮮明な自筆(コピー可)、又はコンピュータ浄書とします。
- ② 表紙に曲名、氏名を記入してください。製本不要
- ③ 譜面各ページの右上に氏名を必ず記入してください。また、ページ番号を表記してください。

[11] 英語資格・検定試験証明書(英語外部試験利用志願者のみ)

大学入学共通テスト「外国語」(筆記、リスニング)に代わるものとして、以下のいずれかの資格を有する者は、出願時に証明書の原本を1種類提出すること(文部科学省が公表したCEFRとの対照表「A2」以上)。

名称	スコア	備考
ケンブリッジ英語検定	120以上	取得時期は問わない
実用英語技能検定合格証明書	準2級以上	
GTEC (アセスメント版を除く)	690以上	
IELTS(Academic)成績証明書	4.5以上	
TEAP	135以上	
TEAP CBT	235以上	
TOEFL iBT®	42以上	

※作曲指揮専攻 作曲「ミュージック・メディアコース」は外国語科目を課しません。

※音楽文化教育専攻(A日程のみ)、吹奏楽アカデミー専攻は、本学が行う試験(英語)を選択することもできます。

ミュージック・リベラルアーツ専攻

名称	最低基準スコア	備考
ケンブリッジ英語検定	120以上	A・B日程：本学が行う英語試験を選択することもできます。
実用英語技能検定合格証明書	準2級以上	
GTEC (アセスメント版を除く)	690以上	
IELTS(Academic)成績証明書	135以上	
TEAP	4.5以上	
TEAP CBT	235以上	
TOEFL iBT®	42以上	

[12] 日本語能力試験成績証明書(外国人留学生のみ)

※外国人留学生で日本語能力試験N1 (旧1級) またはN2 (旧2級) に合格している場合は提出してください。

[13] 在留カードのコピー又は住民票(日本国内在住の外国人のみ提出)

※在留カード(外国人登録証)のコピーを提出する場合は、裏面に記載事項がなくても、必ず表・裏両面をA4サイズ用の紙にコピーしてください。

※住民票を提出する場合は、在留資格・在留期間・在留期間満了日の記載を含むもので、出願時の3ヵ月以内に発行されたものを提出してください。

[14] パスポートのコピー(日本国外在住の外国人のみ提出)

※氏名・生年月日・パスポート番号・写真・有効期限のページをA4サイズ用の紙にコピーして提出してください。ビザのページではありません。

(3) 演奏動画撮影上の注意（非対面式受験者のみ）

撮影機材	スマートフォン、タブレット、パソコン、家庭用ビデオカメラ等、1台で撮影すること。 外付けマイク、照明の使用可。	
撮影上の注意	1. 本学受験のために新たに撮影すること。 2. 譜面台、楽器で顔や手が隠れないよう撮影機材を三脚等で固定した上、1点から切れ目なく撮影すること。 ただし、打楽器は課題（演奏楽器）ごとに一旦停止して、カメラの位置や向きを変更してよい。 3. 演奏以外の音が入らない環境で撮影のこと。演奏者のみの映像であること。 4. 演奏前に氏名を述べること。お辞儀不要。 5. 演奏後10秒ほどしてから撮影を止めること。 ※録画と録音が別撮りされているもの、音の加工や置き換えなど編集されているものは一切認めない。	
実技別の注意 （各専攻共通）	声楽	■上半身と顔がはっきり映るように撮影すること。 ■冒頭で氏名を述べ、課題曲表から1曲、自由曲1曲を続けて暗譜で演奏すること。やむを得ない場合は、伴奏なしでもよい。
	ピアノ	■グランドピアノまたはアップライトピアノでの演奏に限る（電子ピアノ不可）。 ■演奏者の顔（横顔）と手の動きがわかるように撮影すること。 ■冒頭で氏名を述べ、曲目記入票の順で演奏すること。自由曲が複数ある場合、自由曲の演奏順は任意。お辞儀は不要。 ■全作品を通して演奏し、撮影を止めずに収録すること。曲間に撮影を中断したと判断される場合は減点の対象となる。
	オルガン	■パイプオルガンでの演奏に限る（電子オルガン等不可）。 ■横または斜め後ろから、手鍵盤と足鍵盤を弾いている様子が同時に見えるよう撮影すること。 ■すべての手足の動きが映らなくて良い。 ■曲目記入票順に、撮影を止めずに全曲演奏すること。 ■撮影場所を曲目記入票に明記すること。
	弦楽器	顔、手、腕が見えるよう撮影すること。
	管楽器	
	打楽器	小太鼓、ティンパニは打面から上（手、腕、顔）が映るよう撮影すること。 マリンバは演奏する全音域と上半身（手、腕、顔）が入るよう撮影すること。
	※課題ごとの撮影の注意点は各課題のページを参照してください。	
提出方法	パソコンで再生できるファイル形式とする。	
	記録するデータの拡張子	avi、mov、mp4、wmv、flv
	提出する媒体 ※提出物は返却しません ※受験番号は志願票参照	① USBメモリ、Blu-ray、DVD ■データの保存名：受験番号 姓_名 撮影日 4桁 例) XXXXXX 目黒_歌子 0105（例:1月5日撮影の場合） ■曲目記入票の〈演奏開始時間〉に、動画上でそれぞれの曲を演奏し始めた時間を記入してください。
		② 動画共有サイト（YouTube）* ■動画のタイトル：受験番号_撮影日 4桁 例) XXXXXX_0105（例:1月5日撮影の場合） ■「タイトル」の下にある「説明」欄に、演奏曲目および演奏開始時間を入力すること。
▼提出期間：A日程 1月8日（金）～2月3日（水） （期間内必着）B日程 3月5日（金）～3月13日（土） ▼提出後の差替えはできません。		

* ①動画は「限定公開」でアップロードし、合格発表まで削除しないこと。

②URLは提出期間中に本学ホームページ「入試案内（学部）」の演奏動画登録フォームより提出すること。
 YouTubeへのアップロード方法は、同ページに掲載されるYouTubeマニュアル参照。

5 入学検定料

〔1〕 入学検定料

一般選抜（A 日程）	38,000円
一般選抜（B 日程）	

〔2〕 納入方法・時期

出願期間内にWeb出願サイトから決済手続きをしてください。お支払い完了後に決済完了メールが送信されます。

（注意）納入済みの入学検定料はいかなる理由があっても返還しません。

一般選抜（A 日程）	2021年1月8日（金）～18日（月）
一般選抜（B 日程）	2021年3月5日（金）～13日（土）

6 合格発表

合格発表は、大学ホームページで受験番号による発表となります。電話による問い合わせには応じません。

合格者には、入学願書記入の住所に合格証および入学手続き書類を郵送します。

入学願書記入の住所以外に送付する場合は、入試課まで申し出てください。

	大学ホームページ https://www.tokyo-ondai.ac.jp/goukaku/
一般選抜（A 日程）	2月26日（金）13:30 ～ 2月28日（日）17:00
一般選抜（B 日程）	3月23日（火）15:30 ～ 3月25日（木）17:00

※一般選抜（A 日程）補欠者の発表について

一般選抜（A 日程）合格発表と同時に補欠者を発表する場合があります。補欠者は合格者ではなく、入学手続き者に欠員が生じた場合に限り、順次入学を許可します。入学を許可する場合には所定の期日までに、本学から志願者本人宛に電話および文書で通知します。

※成績開示について

合格発表後、出願書類の住所宛に成績開示書を送ります。

（一般選抜（A 日程）：3月上旬、一般選抜（B 日程）：3月末 送付予定）

7 入学手続

入学手続の流れは以下のとおりです。



〔1〕 学費の納入・期間

一般選抜（A 日程）	3月1日（月）から3月12日（金）までに入学金を納入するとともに、下記書類を入試課へ書留またはレターパックにて郵送してください。3月12日の消印有効です。 ※入学金学費等の納入期日は、必ず大学の口座に入金される日であること。
一般選抜（B 日程）	3月24日（水）から3月27日（土）までに入学金を納入するとともに、下記書類を入試課へ書留またはレターパックにて郵送してください。3月27日の消印有効です。 ※入学金学費等の納入期日は、必ず大学の口座に入金される日であること。

〔2〕 入学手続に必要な書類

- ① 誓約書（本学所定の用紙）
 - ② 住民票または住民票記載事項証明書
 - ③ 高等学校卒業証明書（高等学校卒業以外の者は資格証明書、高等学校卒業程度認定試験および大学入学資格検定合格者は合格証明書）
 - ④ 学生証用写真（カラー、サイズ縦4.5cm×横3.5cm）
 - ⑤ その他本学が提出を指示したもの
- ※詳細は入学手続書類に同封される案内をご確認ください。

〔3〕 入学許可

手続き完了の者には、入学許可書を交付します。

一般選抜（A 日程）に合格し、一般選抜（B 日程）に合格した場合、一般選抜（A 日程）合格の辞退手続を行う必要はありません。

〔4〕 入学辞退

3月30日（火）11:30までに入学辞退を申し出てください。

手続方法の詳細は、入学手続書類に同封される案内をご確認ください。

8 学費

[1] 学費

◆声楽専攻、器楽専攻、作曲指揮専攻(作曲「芸術音楽コース」、指揮)、音楽文化教育専攻、ミュージック・リベラルアーツ専攻、吹奏楽アカデミー専攻 〈単位:円〉

納入方法		入学金（※1）	授業料	施設拡充費	施設維持費（※2）	合 計
全 納		300,000	1,487,000	390,000	135,000	2,312,000
分納	春学期	300,000	743,500	390,000	135,000	1,568,500
	秋学期	—	743,500	—	—	743,500

◆作曲指揮専攻 作曲「ミュージック・メディアコース」 〈単位:円〉

納入方法		入学金（※1）	授業料	施設拡充費	施設維持費（※2）	合 計
全 納		300,000	1,577,000	390,000	135,000	2,402,000
分納	春学期	300,000	788,500	390,000	135,000	1,613,500
	秋学期	—	788,500	—	—	788,500

※1 付属高等学校からの1年次進学者 150,000円

※2 2年次より 145,000円

[2] 学費以外の諸費用

〈単位:円〉

教職課程費(2年次)	卒業記念費(卒業時)	後援会費(毎年)／入会金(入学時)	校友会費(4年次)
100,000	10,000	10,000／10,000	20,000

■複数就学者授業料減免

内 容：本学に同一生計の家庭から複数で就学している学生の授業料減免

給費額：授業料の20%(千円未満切捨て)

期 間：1年間

申 請：毎年4月末までに申請書類を学生支援課に提出してください。家計状況等を考慮の上、決定します。

問合せ先：学生支援課(TEL03-6455-2756)

9 教育充実協力金について

本学では、教育施設および設備の一層の整備充実のため、入学生保護者の皆様に寄付をお願いしております。ご寄付は原則として任意でございますが、一口10万円で一口以上のご協力をよろしくお願いいたします。なお、協力金に関する資料は入学許可後にお渡しいたします。

10 奨学金制度

本学では学業成績優秀な学生への褒賞として、各種奨学金制度を用意しています。

詳細は、学生支援課（TEL 03-6455-2756）までお問い合わせください。

東京音楽大学奨学金制度

① 特別特待奨学生

入学試験、学期末試験等における実技試験若しくは国内外の音楽活動において極めて優秀な成績を修めた者または音楽の才能が格段に秀でた者で、人物ともに優れ、本学の他の学生の模範となり、将来の音楽界においても活躍が期待されると認められる者に対し「特別特待奨学生」として在学期間の学費全額または理事会の定める額を免除します。

「特別特待奨学生」は出願制ではありません。学長の推薦により理事会の議を経て、理事長が決定します。

② 給費奨学金

内 容：下表の通り

種 別	資 格	給費額
特 別 奨 学 生	入学試験の成績又は実技等の学業成績が極めて優秀であり、人物も優れ、将来広く音楽界において貢献できる見込みのある者	全学費相当額
準特別奨学生	特別奨学生の対象者に準ずると認められる者	50～100万円
甲 種 奨 学 生	入学試験の成績又は実技等の学業成績が優秀であり、人物も優れ、将来広く音楽界において貢献できる見込みのある者	30万円

対 象：全学年

期 間：1年間

選 考：出願制ではありません。大学で選考し採用者を決定します。

③ 入学奨学金

勉学に強い意欲を持ちながら、経済的理由により入学金の支弁が困難と認められる新入生に対して、入学金に相当する額を給付します。

【出願資格】

- (1) 学士課程または修士課程に入学した学生（但し外国人留学生、編入学生は除きます）
- (2) 両親の収入の合算(注)が、以下の基準のいずれかを満たす学生（ただし高等教育の修学支援新制度の該当者は除きます）
 - ① 給与・年金所得の場合：合計所得金額が747万円以下（税込金額）
 - ② 給与・年金所得以外の場合：合計所得金額が349万円以下（税込金額）
- (注) 出願時において公的機関（地方自治体）が発行できる最新の収入に関する証明書類の提出が必要
- (3) 勉学に強い意欲を持ち、人物が優秀で成業の見込みのある学生

【入学奨学金の額及び給付対象者数】

- (1) 給付額は、入学金に相当する額とします。
- (2) 出願者が本学で規定する人数を超えた場合、家計基準に基づき選考します。

【出願手続】

- (1) 出願資格に該当する新入生は、学生支援課に申し出て、関係書類を受け取ってください。
- (2) 所定の期日までに、指定された書類を揃えて学生支援課まで提出してください（期日厳守。期日を過ぎた場合は受付できません）。
- (3) 奨学金が認められた学生には通知をし、入学金に相当する額を給付します。

④ 家計急変者奨学金

学士課程または修士課程に在学する学生（外国人留学生を除く）で、本学の在籍中に家計支持者の急変（死亡もしくは重度の身体障がい（1級）認定）によって住民税非課税世帯となり、修学が極めて困難と認められる者に対して、授業料の全額もしくは一部を給付します。該当する学生は、学生支援課まで申し出てください。

⑤ 短期留学奨学金

内容：下記機関への短期留学参加費用の補助

- (1) モスクワ音楽院（ロシア／モスクワ）
- (2) シベリウス・アカデミー（フィンランド／ヘルシンキ）
- (3) ギルドホール音楽院（イギリス／ロンドン）
- (4) ショパン音楽大学（ポーランド／ワルシャワ）
- (5) Asian Art Ensemble(インターナショナル・コンポーザーズ・ワークショップ)
（中国／北京・ドイツ／ベルリン）
- (6) ハノーファー音楽・演劇・メディア大学（ドイツ／ハノーファー）
- (7) フォルクヴァング芸術大学（ドイツ／エッセン）
- (8) バイエرن州立青少年オーケストラ（ドイツ／オーベルストドルフ）
- (9) ザルツブルク・モーツァルテウム大学（オーストリア／ザルツブルク）
- (10) ホルンターゲ（オーストリア／テルフス）
- (11) リスト音楽院（ハンガリー／ブダペスト）
- (12) リセウ高等音楽院（スペイン／バルセロナ）

選考：学内オーディションおよび外国語インタビューにより選考します。

*毎年10月に本学国際交流センターによる説明会が開催されます。

【参考】

【1】 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構は、独立行政法人日本学生支援機構法に基づいて設立され、優れた学生で経済的理由により修学困難な者に対し、学資の貸与等を行っています。奨学生になると、毎年度一定の学業成績をおさめ、継続手続を行うことにより、最短修学年限まで奨学金の貸与を受けることができます。奨学金は卒業後、割賦方式で返還していきます。本学で最も利用者が多い奨学制度です。

※詳細は、ホームページ（<https://www.jasso.go.jp/>）で確認してください。

※4月に在学学生を対象とした採用説明会を行います。期日等は新入生ガイダンスでお知らせします。

【2】 国の教育ローン

政府系金融機関の日本政策金融公庫が運営する教育ローンです。詳しくは「国の教育ローン」のホームページ（<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>）でご確認ください。

【3】 学費提携ローン金利補助制度（東京音楽大学後援会）

内 容：在学期間中の提携教育ローン金利補助（借入限度あり）

対 象：全学年（ただし、1年生は秋学期より申込み可）

要 件：経済的理由により修学困難な者（提携銀行による審査あり）

募 集：直接銀行に申請してください。

三井住友銀行池袋支店 03-3984-5151

【4】 地方公共団体奨学金・民間育英事業団奨学金

大学に募集が来たものについては掲示でお知らせいたします。団体により要件が異なりますので詳細は直接お問合せください。

11 学生寮（女子）

自宅からの通学が困難な学生（通学時間3時間以上を目安）に対し、学生寮が設けられています。

※2021年12月、池袋キャンパス内に新寮（女子寮）が完成予定です。

【1】 申込方法

入寮希望者は、出願時に「2021年度東京音楽大学目白台学生寮入寮申込書」をHPよりダウンロードし、必要事項を記入のうえ、入学願書類に同封し郵送してください。

※一般選抜（B日程）出願者の入寮申込みに関しては、空室のある時のみ受け付けます。

※編入学試験出願者は申込みできません。

【2】 選考

新年度の入寮可能数内で入学試験の成績・調査書類を考慮のうえ決定します。申込者多数の場合、大学に合格しても入寮許可にならない場合があります。

【3】 発表・手続

- ① 入寮許可者の発表は、一般選抜合格者発表時に行います。
- ② 入寮許可後に辞退する場合は、至急学生支援課へ電話でご連絡ください。
- ③ 詳細は発表と同時に発送する入寮手続書類を参照してください。
- ④ 欠員状況により、追加選考を行う場合があります。（追加入寮許可者への連絡は電話で行います。）

【4】 施設・設備

- ① 所在地 〒112-0015 東京都文京区目白台3-1-3（地下鉄有楽町線：護国寺駅下車）
TEL 03-3947-1561 FAX 03-3947-1562
- ② 通学時間 徒歩約25分（池袋キャンパス）、電車約40分（中目黒キャンパス）
- ③ 入寮定員 大学生92名（2人部屋）
- ④ 建物の構造 鉄筋コンクリート造 地上5階、地下1階建
- ⑤ 寮室間取 Aタイプ（大）：12畳 Bタイプ（小）：8.5畳
- ⑥ 寮室備品 本棚付き机、椅子、ベッド、クローゼット、チェスト、エアコン、電気スタンド
- ⑦ 付帯設備 ロビー、食堂、談話室、浴室、洗面所、洗濯室、乾燥室、練習室45室（グランドピアノ20台、アップライトピアノ27台）、パソコン3台、コイン式コピー機1台

【5】 入寮費用

ルームタイプ	入寮金 (入寮時のみ)	寮費（月払い）	食費（月払い）
Aタイプ (12畳・2人部屋)	80,000円	31,450円×12回	28,875円×12回 ※朝・夕2食 (日・祝日を含む)
Bタイプ (8.5畳・2人部屋)		26,500円×1回 26,300円×11回	

- ① 寮費及び食費の納入は、閉寮となる8月分を除いた年間総額を12等分しました。
- ② 食費は税抜表示です。引落時に別途消費税をいただきます。
- ③ 上記費用は、物価の高騰等により値上げする場合があります。

【6】 その他

- ① 夏期・冬期・春期休業期間中は、閉寮となります。
- ② 寮生としてふさわしくない行為があった場合、退寮となることがあります。
- ③ 入寮申し込みの際には、必ず入寮案内で詳細を確認してください。
- ④ 不明な点は、学生支援課（TEL 03-6455-2756）までお問い合わせください。

Ⅱ 一般選抜（A 日程）

- 1 専攻別試験科目・配点
- 2 併願について
- 3 入学試験

1 専攻別試験科目・配点

試験科目・調査書		外国語 (大学入学共通テスト)	英語 (大学入学共通テスト)	一般選抜 A 日程 (個別学力検査)									備考
				英語	専攻別実技試験	小論文・口述試験	面接・口述試験	和声課題	作品提出課題	コールユーブンゲン	作品提出課題	面接	
専攻・コース	配点	50点 (注1)	100点	(注2)	各 100 点			各 50 点			A・B・C (3段階)	100点	
声楽	声楽芸術	○			○					○			
器楽	ピアノ、ピアノ演奏家コース	○			○								
	ピアノ、創作コース	○			○						○		専攻別実技試験はピアノ・創作コースのピアノ課題
	コンポーザー＝ピアニストコース	○			○			○	○				専攻別実技試験はコンポーザー＝ピアニストコースのピアノ課題
	チェンバロ	○			○								
	オルガン	○			○								
	弦・管・打楽器	○			○								
作曲 指揮	作曲 「芸術音楽コース」	○			○								専攻別実技試験に面接を含む
	作曲 「ミュージック・メディアコース」				○								専攻別実技試験に面接を含む
	指揮	○			○								専攻別実技試験に小論文、面接を含む
音楽文化教育 (注3)			選択	選択	○	○							
ミュージック・リベラルアーツ (注4)			選択	選択	○							○	
吹奏楽アカデミー (注5)		選択		選択	○		○						

(注1) 大学入学共通テストの「外国語」に代わるものとして、以下のいずれかの資格を有する者は、出願時に証明書の原本を1種類提出すること（文部科学省が公表したCEFRとの対照表「A2」以上。p.13参照）。証明書を提出することにより免除される。

ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定試験、GTEC、IELTS (Academic)、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT®

(注2) 配点100点：音楽文化教育専攻、ミュージック・リベラルアーツ専攻

配点50点：吹奏楽アカデミー専攻

(注3) ◆大学入学共通テスト「英語」（筆記、リスニング）、本学が行う英語試験のいずれかを受験するか、以下のいずれかの資格を有する者は、出願時に証明書の原本を1種類提出すること（文部科学省が公表したCEFRとの対照表「A2」以上。p.13参照）。

ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定試験、GTEC、IELTS (Academic)、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT®

◆小論文・口述試験：口述試験は任意の音楽実技を含む。

(注4) 大学入学共通テスト「英語」（筆記、リスニング）、本学が行う英語試験のいずれかを受験するか、以下のいずれかの資格を有する者は、出願時に証明書の原本を1種類提出すること（文部科学省が公表したCEFRとの対照表「A2」以上。p.13参照）。ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定試験、GTEC、IELTS (Academic)、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT®

(注5) 大学入学共通テスト「外国語」（「英語」を選択する場合は筆記およびリスニング）または本学が行う英語試験のいずれかを受験するか、以下のいずれかの資格を有する者は、出願時に証明書の原本を1種類提出すること（文部科学省が公表したCEFRとの対照表「A2」以上。p.13参照）。ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定試験、GTEC、IELTS (Academic)、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT®

●大学入学共通テストへの出願手続が必要です。

出願期間：2020年9月28日（月）～10月8日（木）

過年度の大学入試センター試験成績の利用について

過年度（平成30年度から令和2年度）の大学入試センター試験成績を2021年度東京音楽大学一般選抜の「外国語」に利用する者は、過年度成績請求票を提出して下さい。申請方法等は「令和3年度 大学入学共通テスト 受験案内」または大学入試センターホームページで確認してください。

2 併願について

[併願ができる専攻・コース]

第1志望のほか、特に希望する者は第2志望としてその他の専攻を併願できます。ただし、専攻によって、第2志望として受験できない組み合わせがありますので、以下の表で確認してください。

出願後は第1志望、第2志望とも専攻等の変更は認めません。また、試験当日、第1志望の試験科目を受験せずに、第2志望のみを受験することはできません。

○：併願可 ×：併願不可 ◆：〈注意事項〉参照

	志望区分		第 2 志 望														
志望区分		専攻	声楽	器 楽								作曲指揮			音楽文化教育	ミュージック・リベラルアーツ	吹奏楽アカデミー
	専攻		声楽芸術	ピアノ	演奏家コース	ピアノ・創作コース	コンポーザー＝ピアニストコース	チェンバロ	オルガン	弦楽器	管・打楽器	「芸術音楽コース」作曲	作曲「ミュージック・メディアコース」	指揮			
第 1 志 望	声 楽	声楽芸術		○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
	器 楽	ピアノ	○		×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
		ピアノ演奏家コース	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		ピアノ・創作コース	○	○	×		×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
		コンポーザー＝ピアニストコース	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		チェンバロ	○	○	×	○	×		○	○	○	○	×	○	○	×	×
		オルガン	○	○	×	○	×	○		○	○	○	×	○	○	×	×
		弦楽器	○	○	×	○	×	○	○		○	○	×	○	○	×	◆
		管・打楽器	○	○	×	○	×	○	○	○		○	×	○	○	×	×
	作 曲 指 揮	作曲「芸術音楽コース」	○	○	×	○	×	○	○	○	○		×	○	○	×	×
		作曲「ミュージック・メディアコース」	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×
		指揮	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×		○	×	×
	音楽文化教育		○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	×	×		×	×
	ミュージック・リベラルアーツ		○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×		×
	吹奏楽アカデミー		×	×	×	×	×	×	×	◆	×	×	×	×	×	×	

◆器楽専攻 弦楽器（コントラバス、ハープ）と吹奏楽アカデミー専攻（コントラバス、ハープ）は併願可能。
この場合、どちらが第一志望でも、器楽専攻と吹奏楽アカデミー専攻両方の実技試験を受けること。

〈注意事項〉

器楽専攻の他コース、他楽器合格について

- ピアノ演奏家コースとピアノは併願できませんが、ピアノ演奏家コースの受験結果により、ピアノに合格となる場合があります。また、コンポーザー＝ピアニストコースは他専攻・他コースとの併願はできませんが、受験結果により、ピアノまたはピアノ・創作コースに合格となる場合があります。
- 弦楽器内での併願はできませんが、ヴァイオリンの受験結果により、ヴィオラに合格となる場合があります。

〔第2志望専攻に必要な試験科目〕

第1志望	第2志望	第2志望専攻に必要な試験科目
声楽専攻	ピアノ、ピアノ創作コース、チェンバロ、オルガン、作曲「芸術音楽コース」、指揮	第2志望実技
	弦・管・打楽器	第2志望実技
	音楽文化教育専攻	小論文、口述試験※ ¹
ピアノ	声楽芸術	第2志望実技、コールユーブンゲン
	ピアノ・創作コース	創作
	チェンバロ、オルン、弦・管・打楽器、作曲「芸術音楽コース」、指揮	第2志望実技
	音楽文化教育専攻	小論文、口述試験※ ¹
ピアノ・創作コース	声楽芸術	第2志望実技、コールユーブンゲン
	ピアノ	ピアノ実技試験は器楽専攻（ピアノ）の課題
	チェンバロ、オルガン、弦・管・打楽器、作曲「芸術音楽コース」、指揮	第2志望実技
	音楽文化教育専攻	小論文、口述試験※ ¹
チェンバロ	声楽芸術	第2志望実技、コールユーブンゲン
	ピアノ、ピアノ創作コース、オルガン、弦・管・打楽器、作曲「芸術音楽コース」、指揮	第2志望実技
	音楽文化教育専攻	小論文、口述試験※ ¹
オルガン	声楽芸術	第2志望実技、コールユーブンゲン
	ピアノ、ピアノ創作コース、チェンバロ、弦・管・打楽器、作曲「芸術音楽コース」、指揮	第2志望実技
	音楽文化教育専攻	小論文、口述試験※ ¹
弦楽器	声楽芸術	第2志望実技、コールユーブンゲン
	ピアノ、ピアノ創作コース、チェンバロ、オルガン、作曲「芸術音楽コース」、指揮	第2志望実技
	管・打楽器	第2志望実技
	音楽文化教育専攻	小論文、口述試験※ ¹
	吹奏楽アカデミー専攻（コントラバス、ハーブ）	第2志望実技
管・打楽器	声楽芸術	第2志望実技、コールユーブンゲン
	ピアノ、ピアノ創作コース、チェンバロ、オルガン、作曲「芸術音楽コース」、指揮	第2志望実技
	弦楽器	第2志望実技
	音楽文化教育専攻	小論文、口述試験※ ¹
作曲「芸術音楽コース」	声楽芸術	第2志望実技、コールユーブンゲン
	ピアノ、ピアノ創作コース、チェンバロ、オルガン、弦・管・打楽器、指揮	第2志望実技
	音楽文化教育専攻	小論文、口述試験※ ¹
指揮	声楽芸術	第2志望実技、コールユーブンゲン
	ピアノ、ピアノ創作コース、チェンバロ、オルガン、弦・管・打楽器、作曲「芸術音楽コース」	第2志望実技
	音楽文化教育専攻	小論文、口述試験※ ¹
音楽文化教育	声楽芸術	第2志望実技、コールユーブンゲン
	ピアノ、ピアノ創作コース、チェンバロ、オルガン、作曲「芸術音楽コース」	第2志望実技
	弦・管・打楽器	第2志望実技
ミュージック・リベラルアーツ	声楽芸術	第2志望実技、コールユーブンゲン
	ピアノ、ピアノ演奏家コース、チェンバロ、オルガン	第2志望実技
	弦・管・打楽器	第2志望実技
吹奏楽アカデミー	弦楽器（コントラバス・ハーブ）	第2志望実技

※¹ 任意の音楽実技を含む。

3 入学試験

〔1〕 試験期間

■ 2021 年度試験日程（予定）

専攻・コース・楽器	試験日				
	2月16日(火)	2月17日(水)	2月18日(木)	2月19日(金)	2月20日(土)
声楽専攻		○	○		
ピアノ、ピアノ演奏家コース		○	○	○	
ピアノ・創作コース、コンポーザー＝ ピアニストコース		○	○	○	
オルガン					○
弦楽器				○	○
木管楽器（サクソフォン）		○			
木管楽器（サクソフォン以外）			○		
金管楽器				○	
打楽器				○	
作曲「芸術音楽コース」				○	
作曲「ミュージック・メディアコース」		○	○		
指揮				○	○
音楽文化教育専攻	○				
ミュージック・リベラルアーツ専攻 （実技試験は他専攻の実技試験と同日に実施）	○				
吹奏楽アカデミー専攻				○	

- ➡専攻別実技試験は、各専攻の志願者数によって試験会場・時間を決定します。
- ➡器楽専攻（ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス）志願者は、入学試験期間中に伴奏合わせを行います。
日程の詳細は、下記の試験時間詳細と同時に発表します。

※試験時間の詳細は、2月13日(土)15:00までに、Web出願サイトで発表します。
(<https://leg.grapeaty.com/tokyo-ondai/App/Apply>)

〔2〕 試験場

- ・東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス（東京都目黒区上目黒1-9-1）
- ・東京音楽大学 池袋キャンパス（東京都豊島区南池袋3-4-5）

〔3〕 練習室について

入試期間中、受験者はキャンパスの練習室を**無料**で利用することができます。
詳細は、受付時に配付する資料を参照してください。

利用可能時間

2月16日（火）～20日（土） 9:30～18:30

① 個人練習室

- ・ 予約制（当日分のみ）
- ・ 1回連続1時間まで（練習後の更新可）

② その他の練習室

- ・ 予約不要
- ・ 室内のピアノ使用不可

*** 各自の専攻実技試験終了後は使用できません。**

〔4〕 試験当日に持参するもの

- ① 東京音楽大学一般選抜（A日程）受験票
- ② 筆記用具
- ③ 必要な楽器、スタンド等（コントラバス、ハープ、チューバ、ティンパニ、鍵盤打楽器以外の貸出しはしません。）
- ④ 昼食（学生レストランを利用できますが、混雑が予想されます。）
- ⑤ 楽譜
- ⑥ 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可。）

※携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末は使用できません。

参 考：入試期間中の宿泊について

大学近郊の学生会館（有料）を利用できます。体験入寮のため、特別料金で連泊可能です。

（株）共立メンテナンス 学生会館事務局

Tel. 0120-88-1030

受付時間 9:00～17:30（土日・祝日を除く）

お電話の際、東京音楽大学の受験者であることをお伝えください。

*** 宿泊施設には防音設備のついた練習室はありません。**

*** 部屋数には限りがあるため、空室のある寮へのご案内になります。詳しくはお電話で確認の上、各自お申し込みください。**

*** 宿泊施設での事故等の責任は大学では負いかねます。**

Ⅲ 一般選抜（B 日程）

- 1 専攻別試験科目・配点
- 2 併願について
- 3 入学試験

1 専攻別試験科目・配点

試験科目・調査書		外国語 (調査書)	一般選抜B日程(個別学力検査)						備考
			英語	専攻別実技試験	面接・口述試験	コルコーンゲン	創作	面接	
専攻・コース	配点	50点 (注1)	100点 (注2)	各100点	各50点	A・B・C (3段階)	100点		
声楽	声楽芸術	○		○		○			
器楽	ピアノ、ピアノ演奏家コース	○		○					
	ピアノ・創作コース	○		○			○		専攻別実技試験はピアノ・創作コースのピアノ課題
	チェンバロ	○		○					
	オルガン	○		○					
	弦・管・打楽器	○		○					
ミュージック・リベラルアーツ			○	○				○	
吹奏楽アカデミー		○		○	○				

(注1) 調査書3年間の外国語評定平均値を50点に換算します。

(注2) 本学が行う英語試験のいずれかを受験するか、以下のいずれかの資格を有する者は、出願時に証明書の原本を1種類提出すること(文部科学省が公表したCEFRとの対照表「A2」以上。p.13参照)。ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定試験、GTEC、IELTS(Academic)、TEAP、TEAP、CBT、TOEFL iBT®

2 併願について

[併願ができる専攻・コース]

出願後は専攻等の変更は認めません。また、試験当日、第1志望の試験科目を受験せずに、第2志望のみを受験することはできません。

○：併願可 ×：併願不可 ◆：〈注意事項〉参照

志望区分	志望区分		第2志望									
	専攻	専攻	声楽	器楽							ミュージック・リベラルアーツ	吹奏楽アカデミー
第1志望	専攻	専攻	声楽芸術	ピアノ	ピアノ演奏家コース	ピアノ・創作コース	チェンバロ	オルガン	弦楽器	管打楽器		
	声楽	声楽芸術		×	×	×	×	×	×	×	×	×
	器楽	ピアノ	×		×	×	×	×	×	×	×	×
		ピアノ演奏家コース	×	×		×	×	×	×	×	×	×
		ピアノ・創作コース	×	×	×		×	×	×	×	×	×
		チェンバロ	×	×	×	×		×	×	×	×	×
		オルガン	×	×	×	×	×		×	×	×	×
		弦楽器	×	×	×	×	×	×		×	×	◆
		管・打楽器	×	×	×	×	×	×	×		×	×
	ミュージック・リベラルアーツ		×	×	×	×	×	×	×	×		×
	吹奏楽アカデミー		×	×	×	×	×	×	◆	×	×	

◆器楽専攻 弦楽器(コントラバス、ハーブ)と吹奏楽アカデミー専攻(コントラバス、ハーブ)は併願可能。
この場合、どちらが第1志望でも、器楽専攻と吹奏楽アカデミー専攻両方の実技試験を受けること。

〈注意事項〉

- 器楽専攻(ピアノ演奏家コース)の受験者は受験結果により、器楽専攻(ピアノ)に合格となる場合があります。
- ヴァイオリン受験者は受験結果により、ヴィオラに合格となる場合があります。

3 入学試験

〔1〕 試験期間

■ 2021 年度試験日程 (予定)

3月20日(土)	専攻別実技試験、ミュージック・リベラルアーツ専攻面接
3月21日(日)	専攻別実技試験

→専攻別実技試験は、各専攻の志願者数によって試験会場・時間を決定します。

→器楽専攻（ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス）志願者は、入学試験期間中に伴奏合わせを行います。
日程の詳細は、下記の試験時間詳細と同時に発表します。

※試験時間の詳細は、3月19日（金）15：00に、
Web出願サイトで発表します。
(<https://leg.grapecity.com/tokyo-ondai/App/Apply>)

〔2〕 試験場

東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス（東京都目黒区上目黒1-9-1）

東京音楽大学 池袋キャンパス（東京都豊島区南池袋3-4-5）

〔3〕 練習室について

入試期間中、受験者は中目黒・代官山キャンパスの練習室を**無料**で利用することができます。
詳細は、受付時に配付する資料を参照してください。

利用可能時間

3月20日（土）・3月21日（日） 9：30～18：30

① 個人練習室

- ・予約制（当日分のみ）
- ・1回連続1時間まで（終了後の更新可）

② その他の練習室

- ・予約不要
- ・室内のピアノ使用不可

※各自の専攻実技試験終了後は使用できません。

〔4〕 試験当日に持参するもの

- ① 東京音楽大学一般選抜（B日程）受験票
- ② 筆記用具
- ③ 必要な楽器、スタンド等（コントラバス、ハープ、チューバ、ティンパニ、鍵盤打楽器以外の貸出しはしません。）
- ④ 昼食（学生レストランを利用できますが、混雑が予想されます。）
- ⑤ 楽譜
- ⑥ 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可。）

※携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末は使用できません。

参 考：入試期間中の宿泊について

大学近郊の学生会館（有料）を利用できます。体験入寮のため、特別料金で連泊可能です。

(株)共立メンテナンス 学生会館事務局

Tel. 0120-88-1030

受付時間 9：00～17：30（土日・祝日を除く）

お電話の際、東京音楽大学の受験者であることをお伝えください。

- * 宿泊施設には防音設備のついた練習室はありません。
- * 部屋数には限りがあるため、空室のある寮へのご案内になります。詳しくはお電話で確認の上、各自お申し込みください。
- * 宿泊施設での事故等の責任は大学では負いかねます。

IV 入学試験科目

- 1 声楽専攻
- 2 器楽専攻
- 3 作曲指揮専攻
- 4 音楽文化教育専攻
- 5 ミュージック・リベラルアーツ専攻
- 6 吹奏楽アカデミー専攻

1 声楽専攻

声楽芸術

入学試験科目

1. 外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目選択）

- (1) 大学入学共通テストの成績を利用する。出願者は大学入学共通テストの「外国語」を必ず受験すること。
「英語」は筆記とリスニングの双方を課す。

※上記に代わるものとして、以下のいずれかの資格を利用できる。出願時に証明書の原本を1種類提出すること
(文部科学省が公表した CEFR との対照表「A2」以上。p.13参照)

- ・ケンブリッジ英語検定
- ・実用英語技能検定試験
- ・GTEC（アセスメント版を除く）
- ・IELTS(Academic)
- ・TEAP
- ・TEAP CBT
- ・TOEFL iBT®

- (2) 一般選抜（B 日程）は、調査書の評定を利用する（大学入学共通テストは利用しない）。

2. コールユーブンゲン

原書番号Nos. 48～51、56～59の中から、12月21日(月)に指定する。本学ホームページで確認すること。

3. 専攻実技

次頁の課題曲参照

声楽演奏動画撮影上の留意点

上記課題2. コールユーブンゲンと3. 専攻実技課題は、別動画として保存し、送付すること。

■コールユーブンゲン

冒頭で氏名を述べ、開始音をピアノ等（電子音も可）で弾いてから歌い始めること。

暗譜の必要なし。

■専攻実技

冒頭で氏名を述べ、課題曲表から1曲、自由曲1曲を続けて暗譜で演奏すること。やむを得ない場合は、伴奏なしでもよい。

※実際の撮影方法や提出方法については、p.14演奏動画撮影上の注意を参照してください。

課題曲

(1) 課題曲：次の課題曲表から1曲を選ぶこと。

※歌詞は原語で、暗譜で歌うこと。

※「対面式」受験者は、演奏の途中で打ち切る場合がある。

※() 内のアルファベットは調性を表す。「対面式」受験者は、これら以外の調で歌う場合は移調譜を出願書類と共に提出すること。

曲 名	作 曲 者
① Già il sole dal Gange (B, As, G)	A. Scarlatti
② Se tu della mia morte (g, f, e)	A. Scarlatti
③ Sento nel core (g, f, es)	A. Scarlatti
④ Caro laccio (Es, Des)	F. Gasparini
⑤ Lasciar d' amarti (g, f, d)	F. Gasparini
⑥ Star vicino (A, B, G)	L. Mancia (伝 S.Rosa)
⑦ Sebben, crudele (e, d, c)	A. Caldara
⑧ Vergin, tutto amor (d, c, h)	F. Durante
⑨ Nel cor più non mi sento (F, G)	G. Paisiello
⑩ Sogno (B, As, Ges)	F. Tosti
⑪ An Chloe (Es, C)	W. A. Mozart
⑫ Ich liebe dich (G, F)	L. v. Beethoven
⑬ An die Musik (D, C, B)	F. Schubert
⑭ Geheimes (As, F, Es, D)	F. Schubert
⑮ Lachen und Weinen (As, F, E)	F. Schubert
⑯ Die Lotosblume (F, Es, Des)	R. Schumann
⑰ Widmung (As, Ges, F)	R. Schumann
⑱ Dein blaues Auge (Es, D)	J. Brahms
⑲ Sonntag (G, F, Es)	J. Brahms
⑳ Zueignung (C, A, G)	R. Strauss
㉑ 秋の月 [山田耕筰 編曲] (c)	滝 廉太郎
㉒ 荒城の月 [山田耕筰 編曲] (1,2番) (d, c)	滝 廉太郎
㉓ 母 (As, G, F)	小松 耕輔
㉔ 北秋の『沙羅』より (D, Des)	信時 潔
㉕ 行々子 『沙羅』より (Fis, F)	信時 潔
㉖ 浜千鳥 (Es, C)	弘田 龍太郎
㉗ 浜辺の歌 (1, 2番) (As, F)	成田 為三
㉘ ゆりかご (E, D)	平井 康三郎
㉙ むこうむこう (F)	中田 喜直
㉚ 秋の野『六つの子供の歌』より (h)	團 伊玖磨

(2) 自由曲：1曲（4分以内）。ただし、(1) の課題曲表以外の曲目とする。

※ 日本歌曲、ミュージカルナンバー可*。

※ オペラ・アリアは原調で歌うこと。

※ 伴奏譜を出願書類と共に提出すること（前奏、間奏、後奏のカット可。その他の部分のカットが記載されている場合は、本学で確認し、内容によっては訂正を求めることがある）。

※ 「対面式」受験者の伴奏者は大学が用意する。

*ミュージカルナンバーについて

- ・訳詞による歌唱可。言語は限定しない。
- ・マイクの使用不可。
- ・伴奏譜は出版譜に限る。

2 器楽専攻

鍵盤楽器

入学試験科目

1. 外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目選択）

- (1) 大学入学共通テストの成績を利用する。出願者は大学入学共通テストの「外国語」を必ず受験すること。
「英語」は筆記とリスニングの双方を課す。

※上記に代わるものとして、以下のいずれかの資格を利用できる。出願時に証明書の原本を1種類提出すること
(文部科学省が公表した CEFR との対照表「A2」以上。p.13参照)

- ・ケンブリッジ英語検定
- ・実用英語技能検定試験
- ・GTEC（アセスメント版を除く）
- ・IELTS(Academic)
- ・TEAP
- ・TEAP CBT
- ・TOEFL iBT®

- (2) 一般選抜（B 日程）は、調査書の評定を利用する（大学入学共通テストは利用しない）。

2. 専攻実技

内容は「課題曲」で確認のこと。

ピアノ演奏動画撮影上の留意点

■グランドピアノまたはアップライトピアノで演奏すること。電子ピアノは不可。

■冒頭で氏名を述べ、曲目記入票の順で演奏すること。自由曲が複数ある場合、自由曲の演奏順は任意。
お辞儀は不要。

■全作品を通して演奏し、撮影を止めずに収録すること。曲間に撮影を中断したと判断される場合は減点の対象となる。

※実際の撮影方法や提出方法については、p.14 演奏動画撮影上の注意 を参照してください。

課題曲

■ピアノ

➡ 暗譜で演奏すること。

次の A 課題 または B 課題 を選択すること。

A 課題

(1) J. S. バッハ『平均律クラヴィーア曲集』第1巻、第2巻より任意の1曲（プレリュードとフーガ）

(2) 次の(イ)～(ホ)の練習曲集より任意の2曲（同一作曲家の組み合わせでなくても可）

(イ) モシュコフスキー Op.72

(ロ) クレメンティ

(ハ) チェルニー Op.740 (50番練習曲)

(ニ) モシェレス

(ホ) ショパン Op.10、Op.25（Op.10 No.6、Op.25 No.7を除く）

(3) 自由曲（5分以上8分程度。複数曲可）

省略は認めない。ただし、繰り返しはその限りではない。

B 課題

自由曲（12分以上17分程度。1曲または複数曲の組み合わせでもよい。楽章や曲目ごとの演奏時間を専攻別曲目記入票に明記すること）省略は認めない。ただし、繰り返しはその限りではない。

■ピアノ演奏家コース

➡ 暗譜で演奏すること。

次の A 課題 または B 課題 を選択すること。

A 課題

(1) J. S. バッハ『平均律クラヴィーア曲集』第1巻、第2巻より任意の1曲（プレリュードとフーガ）

(2) ショパン『練習曲集』Op.10、Op.25より任意の2曲（Op.10 No.6、Op.25 No.7を除く）

(3) 次の①または②を選択すること。

① 次の(イ)～(ト)の練習曲集より任意の1曲

(イ) リスト

(ロ) ドビュッシー

(ハ) スクリャービン Op.8、Op.42、Op.65

(ニ) ラフマニノフ Op.33、Op.39

(ホ) プロコフィエフ Op.2

(ヘ) バルトーク Op.18

(ト) リゲティ

② ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのソナタの中から、任意の1楽章

(4) 自由曲（12分以上15分程度。複数曲を演奏する場合は、楽章や曲目ごとの演奏時間を専攻別曲目記入票に明記すること）省略は認めない。ただし、繰り返しはその限りではない。

B 課題

自由曲（25分以上30分程度。1曲または複数曲の組み合わせでもよい。楽章や曲目ごとの演奏時間を専攻別曲目記入票に明記すること）省略は認めない。ただし、繰り返しはその限りではない。

※器楽専攻（ピアノ演奏家コース）の受験結果により、器楽専攻（ピアノ）に合格となる場合がある。

■ピアノ・創作コース

(1) ピアノ実技 次の A 課題 または B 課題 を選択すること。

➡ 暗譜で演奏すること。

A 課題

- ① J. S. バッハ『平均律クラヴィーア曲集』第 1 巻、第 2 巻より任意のプレリュードまたはフーガ 1 曲
- ② 次の(イ)～(ホ)の練習曲集より任意の 1 曲
(イ) モシュコフスキー Op.72
(ロ) クレメンティ
(ハ) チェルニー Op.740 (50 番練習曲)
(ニ) モシェレス
(ホ) ショパン Op.10、Op.25 (Op.10 No.6、Op.25 No.7 を除く)
- ③ 自由曲 (5 分以上 8 分程度。複数曲可)
省略は認めない。ただし、繰り返しはその限りではない。

B 課題

自由曲 (12 分以上 17 分程度。1 曲または複数曲の組み合わせでもよい。楽章や曲目ごとの奏時間を専攻別曲目記入票に明記すること) 省略は認めない。ただし、繰り返しはその限りではない。

(2) 作品提出

自作の楽譜を 1 曲、出願書類と共に提出すること。編成および曲の長さは自由とする。

例：ピアノ独奏曲、電子オルガンを含むアンサンブル作品等

■コンポーザー＝ピアニストコース

※一般選抜 (B 日程) では、募集しません。

(1) ピアノ実技 次の A 課題 または B 課題 を選択すること。

➡ 暗譜で演奏すること。

A 課題

- ① J. S. バッハ『平均律クラヴィーア曲集』第 1 巻、第 2 巻より任意の 1 曲 (プレリュードとフーガ)
- ② 次の(イ)～(ホ)の練習曲集より任意の 2 曲 (同一作曲家の組み合わせでなくても可)
(イ) モシュコフスキー Op.72
(ロ) クレメンティ
(ハ) チェルニー Op.740 (50 番練習曲)
(ニ) モシェレス
(ホ) ショパン Op.10、Op.25 (Op.10 No.6、Op.25 No.7 を除く)
- ③ 自由曲 (5 分以上 8 分程度。複数曲可)
省略は認めない。ただし、繰り返しはその限りではない。

B 課題

自由曲 (12 分以上 17 分程度。1 曲または複数曲の組み合わせでもよい。楽章や曲目ごとの演奏時間を専攻別曲目記入票に明記すること) 省略は認めない。ただし、繰り返しはその限りではない。

(2) 作 曲

- ① 和声
(イ) 転調および非和声音を含むバス課題 (2 時間)
(ロ) 転調および非和声音を含むソプラノ課題 (2 時間)
- ② 作品提出 1 曲ないし 2 曲 (組曲は 1 曲とみなす)
※編成、演奏時間は任意。
※出願書類に同封できない場合は別送可。

■チェンバロ

- (1) J. S. バッハ『3声のシンフォニア』(BWV 787-801) より任意の3曲
- (2) F. クーブラン『クラヴサン奏法』(L'art de toucher le clavecin) よりプレリュードNo.5 またはNo.7
- (3) 初見視奏 (バロックの様式による舞曲もしくはそれに準ずる小曲)

■オルガン

- (1) J. S. バッハ『オルガン小曲集』(Orgelbüchlein BWV 599-644) から任意の5曲
- (2) 任意のオルガン曲1曲 (コラール編曲以外の作品とする)

※暗譜の必要なし。

※アシスタントの要、不要を専攻別曲目記入票に記入すること。

※試験日以前に、レジストレーションのための若干の練習時間を与える。

弦・管・打楽器

入学試験科目

1. 外国語 (英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目選択)

- (1) 大学入学共通テストの成績を利用する。出願者は大学入学共通テストの「外国語」を必ず受験すること。
「英語」は筆記とリスニングの双方を課す。

※上記に代わるものとして、以下のいずれかの資格を利用できる。出願時に証明書の原本を1種類提出すること
(文部科学省が公表した CEFR との対照表「A2」以上。p.13参照)

- ・ケンブリッジ英語検定
- ・実用英語技能検定試験
- ・GTEC (アセスメント版を除く)
- ・IELTS(Academic)
- ・TEAP
- ・TEAP CBT
- ・TOEFL iBT®

- (2) 一般選抜 (B 日程) は、調査書の評定を利用する (大学入学共通テストは利用しない)。

2. 専攻実技

内容は「課題曲」で確認のこと。

当日指定の課題については、12月1日 (火) に本学ホームページ上で発表する。

弦・管・打楽器演奏動画撮影上の留意点

■冒頭で氏名を述べ、曲目記入票の順で演奏すること。お辞儀は不要。

■全作品を通して演奏し、撮影を止めずに収録すること。曲間に撮影を中断したと判断される場合は減点の対象となる。ただし、打楽器は課題 (演奏楽器) ごとに一旦停止して、カメラの位置や向きを変更してよい。

■伴奏つきの課題でも、伴奏なしで撮影してもよい。

※実際の撮影方法や提出方法については、p.14 演奏動画撮影上の注意 を参照してください。

課題曲

弦楽器

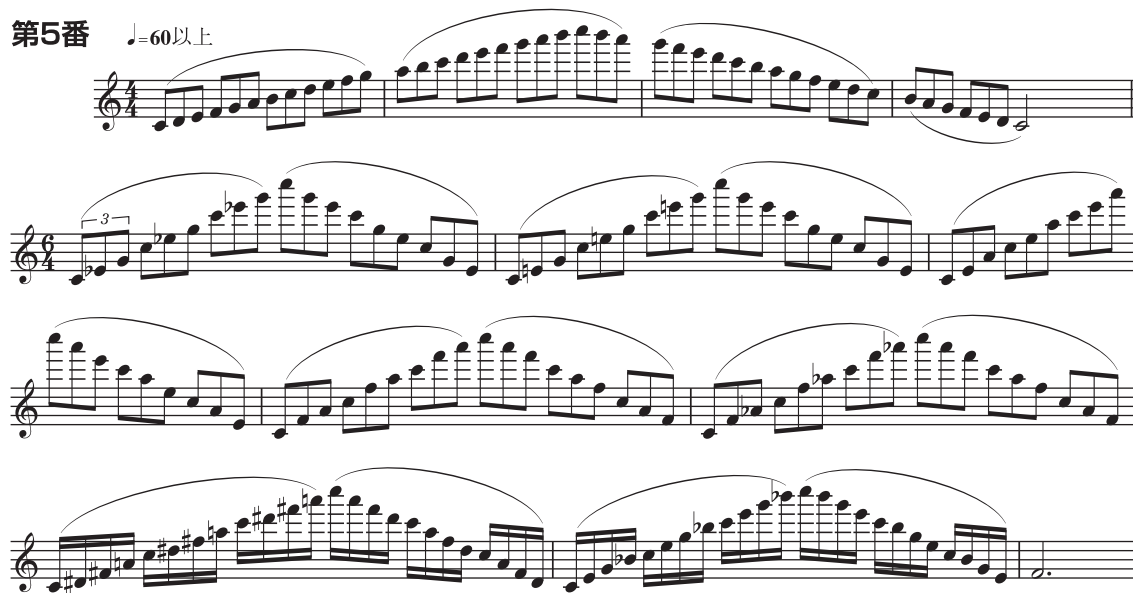
■ヴァイオリン

(1) 音階および分散和音

Carl Flesch : Scale system (C. フレッシュ『スケール・システム』) より、任意の長調または短調を選び、第5、6、7、8番を演奏する。運指の指定なし。

- ① 第5番は冒頭から12小節目までを演奏する。 $\text{♩}=60$ 以上（スラーは下記のC-durに準ずる）
- ② 第6、7、8番は各々冒頭から4小節目までを、速やかに続けて演奏する。 $\text{♩}=60$ 以上（スラーは16分音符4個以上とする。1小節2弓でも可。下記の第6番参照）

第5番 $\text{♩}=60$ 以上



第6番 $\text{♩}=60$ 以上



(2) 練習曲

P. Rode、J. Dont (Op.35)、N. Paganiniの練習曲、カプリスより任意の1曲

(3) 任意の協奏曲より第1楽章（カデンツァを含む）

※いずれの課題も暗譜で演奏すること。

※(3)の伴奏者は大学が用意する。伴奏譜を出願書類と共に提出すること（出版譜に限る）。

※演奏によりヴィオラに適性ありと認め得る受験者は、ヴィオラで合格となる場合がある。ヴィオラでの入学も考慮する受験者は、願書「ヴァイオリンの選択」欄の「ヴィオラにかわってもよい」を○で囲むこと。

■ヴィオラ

(1) 音階および分散和音

Carl Flesch : Scale systemより、任意の長調または短調を選び、第5、6、7、8 番を演奏する。運指、運弓の指定なし。

- ① 第5番は冒頭から12 小節目までを演奏する。 $\text{♩}=60$ 以上(スラーとリズムはC-durに準ずる)
- ② 第6、7、8番は各々冒頭から4小節目までを、速やかに続けて演奏する。 $\text{♩}=60$ 以上(スラーは16分音符4個以上とする)

(2) B. Campagnoli : 41 Caprices (B. カンパニョーリ『41のカプリース』) から任意の1曲、または同程度もしくはそれ以上の難易度の任意の1曲

(3) 次の(イ)~(ニ)より任意の1曲

(イ) Johann Christian Bach : 協奏曲ハ短調より 第2楽章、第3楽章(カデンツァを含む)

(ロ) Carl Stamitz : ヴィオラ協奏曲ニ長調作品1 より 第1楽章(カデンツァを含む)

(ハ) Franz Hoffmeister : ヴィオラ協奏曲ニ長調 より 第1楽章(カデンツァを含む)

(ニ) 上記の(イ)~(ハ)と同程度もしくはそれ以上の曲から1曲(出版社の指定なし)

※いずれの課題も暗譜で演奏すること。

※(3)の伴奏者は大学が用意する。伴奏譜を出願書類と共に提出すること(出版譜に限る)。

※ヴァイオリンによる受験可。出願書類の志望欄にヴィオラと記入し、ヴァイオリンの課題で受験すること。

■チェロ

(1) 音 階

任意の長調、短調を4 オクターヴ(4音を1弓で演奏すること)

(2) 練習曲

次の(イ)~(ハ)より任意の1曲

(イ) D. Popper : Hohe Schule des Violoncellspiels, Op.73 (ポッパー : 40の練習曲)

(ロ) J. L. Duport : 21 études (デュポール : 21の練習曲)

(ハ) A. Schroeder : 170 foundation studies for violoncello, 2 (シュレーダー : 170の基礎練習第2巻)

(3) 任意のチェロ協奏曲より第1楽章または最終楽章

※いずれの課題も暗譜で演奏すること。

※(3)の伴奏者は大学が用意する。伴奏譜を出願書類と共に提出すること(出版譜に限る)。

■コントラバス

(1) 音階および分散和音

次の楽譜を演奏すること。運指の指定なし。



(2) 下記のいずれかを選択すること。

(イ) 任意のソナタより第1楽章と第2楽章

(ロ) 任意の協奏曲より第1楽章または最終楽章

※オーケストラチューニング、暗譜で演奏すること。

※(2)の伴奏者は大学が用意する。伴奏譜を出願書類と共に提出すること(出版譜に限る)。

■ハープ

(1) F. J. Naderman : 7 Sonates progressives, Op.92 より任意の第 1 楽章

(2) 自由曲 (J. L. Dussek のソナタまたは同程度の難易度の作品) 1 曲

※暗譜で演奏すること。伴奏なし。

■クラシックギター

(1) F. Sor または H. Villa-Lobos の練習曲より任意の 1 曲

(2) 自由曲 1 曲

※暗譜で演奏すること。伴奏なし。

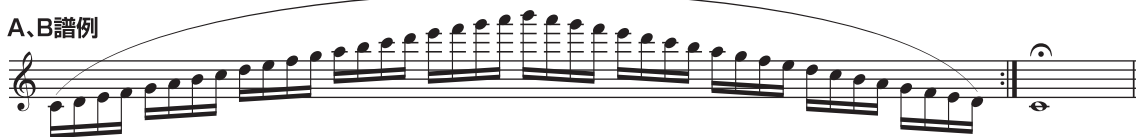
木管楽器

■フルート

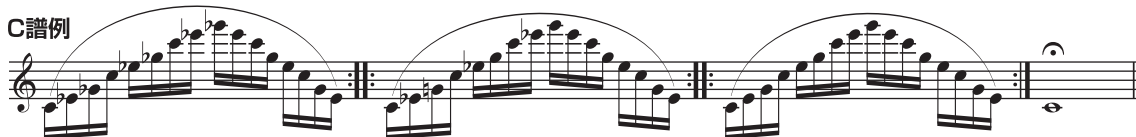
(1) 音階と分散和音

M. Moysé : Exercices journaliers pour la flûte (M. モイーズ『フルートのための日課練習』) より
長音階(A)、短音階(B)、分散三和音(C)を演奏する。演奏箇所は 12月 1日(火)に、本学ホームページ上で
発表する。♩ = 60(譜例参照)

A、B譜例



C譜例



(2) J. Andersen : 24 Studies for flute, Op.21 (J. アンデルセン『24のエチュード 作品21』) より
Nos.1, 5, 6

(3) W. A. Mozart : フルート協奏曲 第2番 二長調 K.314 より第 1 楽章 (カデンツァは含まない)

※いずれも版の指定なし。暗譜の必要なし。

※(3)の伴奏者は大学が用意する (楽譜の提出不要)。

■オーボエ

(1) 音 階

次のA、B いずれかの音型によって長音階と短音階を演奏すること。調性は当日12月1日(火)に、本学ホームページ上で発表する。暗譜。

A例



B例



- (1) F.W.Ferling: 48 Etudes, Op.31 (F. W. フェルリンク『48のエティチュード』) Nos.5-10の中から、12月1日(火)に、本学ホームページ上で発表する。

※(2)は版の指定なし。暗譜の必要なし。

■クラリネット

(1) 音 階

R. Eichler: Scales for Clarinet より各調の1番をスラーで演奏すること。調性は、12月1日(火)に、本学ホームページ上で発表する。暗譜。

- (2) E. Cavallini: 30 Capricci(Ricordi) より Nos.16,19,22の3曲。演奏箇所は当日指定する。

- (3) 次の2曲のうちいずれかを演奏すること。

C.M.v.ウェーバー: クラリネット協奏曲 第1番 へ短調 作品73より第1楽章(Baermannのカデンツを含む) 前奏は Solo の10小節前より。

C.M.v.ウェーバー: クラリネット協奏曲 第2番 変ホ長調 作品74より第1楽章。前奏は Solo の6小節前より。
※伴奏者は大学で用意する。

■ファゴット

(1) 音 階

次の音型によって、長音階と和声的短音階を演奏すること。調性は12月1日(火)に、本学ホームページ上で発表する。暗譜。



- (2) J. Weissenborn: Fifty Bassoon Studies, Op.8. Vol.2 のNos.1-15より当日2曲を指定。

- (3) J. Weissenborn: Fifty Bassoon Studies, Op.8. Vol.2 のNos.22-43より任意の1曲。

※(2)(3)は暗譜の必要なし。

■サクソフォーン

➡アルト・サクソフォーンで演奏すること。

(1) 音 階

次の音型によって、長音階と和声的短音階をスラーで演奏すること。調性は12月1日(火)に、本学ホームページ上で発表する。暗譜。繰り返しなし。

音階譜例





- (2) F. W. Ferling: 48 études pour tous les saxophones (F. W. フェルリンク『サクソフォンのための48の練習曲』[M.ミュールによる増補改訂版] A. Leduc) より任意の奇数番号1曲と任意の偶数番号1曲の計2曲を演奏すること。
- (3) 自由曲1曲(編曲作品可。抜粋の場合は、楽章等を専攻別曲目記入票に明記すること)
※(2)(3)は暗譜の必要なし。

金管楽器

共通課題(音階および分散和音)

次の例にしたがって、長音階と短音階を暗譜で演奏すること。各楽器の調性、音域は12月1日(火)に、本学ホームページ上で発表する。



■ホルン

- (1) 共通課題(音階および分散和音)
- (2) W. A. Mozart: ホルン協奏曲 第3番 変ホ長調 K.447より 第1楽章(カデンツァなし)
※(2)は暗譜の必要なし。伴奏者は大学が用意する(伴奏譜の提出不要)。前奏は Solo の4小節前より始め、それ以降のカットなし。

■トランペット

(1) 分散和音

以下の音型を実音B-durで開始し、順次E-durまで下がること。暗譜。



- (2) 共通課題(音階および分散和音)
- (3) J. B. Arban: Fantaisie Brillante(華麗なる幻想曲)より主題と変奏曲Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ
Arban's Complete Conservatory Method 所収
※(3)は暗譜の必要なし。伴奏者は大学が用意する(伴奏譜の提出不要)。序奏なし。
[使用楽譜] J. B. アーバン『12の幻想曲とアリア』No. 3 (ISR Collection, 全音楽譜)

■トロンボーン

- (1) 共通課題（音階および分散和音）
 - (2) J. Rochut : Melodious Etudes for Trombone. Book 1. Edited by Alan Raph (C. Fischer) より No.39（全曲）、No.12（33小節目から最後まで）
 - (3) G. Kopprasch : 60 Etudes for Trombone (G. コブラッシュ『60のエチュード（トロンボーン）』（全音楽譜））より No.35
※繰り返しなし。暗譜の必要なし。
-

■バス・トロンボーン

- (1) 共通課題（音階および分散和音）
 - (2) J. Rochut : Melodious Etudes for Trombone. Book 1. Edited by Alan Raph (C. Fischer) より No.39（全曲）、No.12（33小節目から最後まで）
※1オクターヴ下げて演奏してもよい。
 - (3) O. Blume : 36 Studies for Trombone with F Attachment より No.7
※暗譜の必要なし
-

■チューバ

- (1) 共通課題（音階および分散和音）
 - (2) G. Kopprasch : 60 Selected Studies (R. King Music) Nos.12、14、16、20、22
M. Bordogni : 43 bel canto studies (R. King Music) Nos.1、4、7、12、14
以上の中から12月1日（火）に、本学ホームページ上で指定する。
 - (3) J. S. Bach : Air and Bourrée (Wm. J. Bell 編曲)
※暗譜の必要なし。伴奏なし。
-

■ユーフォニアム

- (1) 共通課題（音階および分散和音）
- (2) J. Rochut : Melodious Etudes for Trombone のNos.3、4、5 より12月1日（火）に、本学ホームページ上で指定する。
- (3) J. B. Arban : Variations on a Song "Vois-tu la neige qui brille" (The Beautiful Snow)
（「輝く雪」の歌による変奏曲）Arban's Complete Conservatory Method 所収
※（2）（3）は暗譜の必要なし。版の指定なし。
※（3）の伴奏者は大学が用意する（伴奏譜の提出不要）。前奏なし。
[使用楽譜] J. B. アーバン『12の幻想曲とアリア』No. 5 (ISR Collection, 全音楽譜)

打楽器

ティンパニ、小太鼓、マリンバのいずれかの課題で受験すること。

■ティンパニ

- (1) ロール *pp* $\longleftarrow$ *ff* $\longrightarrow$ *pp* (30秒以上)
- (2) R. Hochrainer : Etüden für Timpani. Heft 1 (Doblinger) のNos.19、26、39、40、43、44より12月1日(火)に、本学ホームページ上で指定する。
- (3) 小太鼓による2つ打ち(楽器は各自持参のこと)
- (4) マリンバによる2オクターヴの長音階と短音階。調性は12月1日(火)に、本学ホームページ上で発表する。音型は自由。但し、長音階は繰り返しあり、短音階は和声的短音階と旋律的短音階を演奏する。

■小太鼓

- (1) 2つ打ち、ロール *pp* $\longleftarrow$ *ff* $\longrightarrow$ *pp* (30秒以上)
- (2) A. J. Cirone : Portraits in Rhythm のNos.13、15、18、28、37より12月1日(火)に、本学ホームページ上で指定する。
- (3) マリンバによる2オクターヴの長音階と短音階。調性は12月1日(火)に、本学ホームページ上で発表する。音型は自由。但し、長音階は繰り返しあり、短音階は和声的短音階と旋律的短音階を演奏する。

■マリンバ

- (1) 3オクターヴの長音階、短音階、分散和音。調性は12月1日(火)に、本学ホームページ上で発表する。音型は自由。但し、長音階は繰り返しあり、短音階は和声的短音階と旋律的短音階を演奏する。
- (2) M. Goldenberg : Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone (Alfred Music) の39EtudesよりXV(15番)。
- (3) 自由曲(伴奏なし)
- (4) 小太鼓による2つ打ち(楽器は各自持参のこと)

3 作曲指揮専攻

※一般選抜（B日程）では、募集しません。

作曲「芸術音楽コース」

入学試験科目

1. 外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目選択）

大学入学共通テストの成績を利用する。出願者は大学入学共通テストの「外国語」を必ず受験すること。
「英語」は筆記とリスニングの双方を課す。

※上記に代わるものとして、以下のいずれかの資格を利用できる。出願時に証明書の原本を1種類提出すること
（文部科学省が公表した CEFR との対照表「A2」以上。p.13参照）

- ・ケンブリッジ英語検定
- ・実用英語技能検定試験
- ・GTEC（アセスメント版を除く）
- ・IELTS(Academic)
- ・TEAP
- ・TEAP CBT
- ・TOEFL iBT®

2. 専攻課題

(1) 和声

- (イ) 転調および非和声音を含むバス課題（2時間）
- (ロ) 転調および非和声音を含むソプラノ課題（2時間）

(2) 作品提出1曲ないし2曲（組曲は1曲とみなす）

※編成、演奏時間は任意。

※出願書類に同封できない場合は別送可。

(3) 面接10分程度（作曲を志した動機等）

「非対面式」の受験方法について

2.専攻課題（1）和声

- 試験実施：Zoomを使用して、監督します。
- 問題配付：試験当日メール送付します。
- 解答用紙配付：事前に登録住所宛てに郵送します。
- 答案の提出：

- ① バス、ソプラノ課題、各々の終了時に、答案の写真を撮影し、その場で入試課
(nyushi@tokyo-ondai.ac.jp) 宛てにメール添付で送信してください
(なるべく画面が斜めにならないよう撮影をしてください)。

メールの件名は以下のようにしてください。

(例) 受験番号 氏名 作曲(イ)バス課題

※試験後にメールが確認できなかった場合は、入試課より電話確認を行います。
試験と試験の間に連絡が取れるよう準備をしておいてください。

- ② 試験終了後、解答用紙に同封の返信用封筒を使用し、その日（2月19日）のうちに
ポストに投函してください。

2.専攻課題（3）面接

- (1) 和声終了後、休憩をはさんでZoomによる面接を行います。
メールで指示した時刻に、指定のURLより入室してください。

作曲「ミュージック・メディアコース」

入学試験科目

※大学入学共通テスト「外国語」は課さない。

専攻課題

(1) 伴奏付け（譜面作成とそのピアノ演奏）

- ① 与えられた旋律に対して「伴奏／コード付け」を行う。
(1時間。譜面作成時、「対面式」は備え付けのキーボード使用可。「非対面式」はキーボード(鍵盤楽器)のみ使用可。その他の楽器(ギター等)の使用不可。)
- ② 「対面式」は①で「伴奏／コード付け」した結果を、ピアノで演奏する。

(2) 和 声(2時間)

- ① 転調を含むバス課題。
 - ② 簡単な転調および非和声音を含むソプラノ課題。
- ※試験開始後1時間でバス課題のみ提出。

(3) 面 接

作曲に対する意識、今後、作曲家となるべく努力する姿勢、意識を問う。特別な音楽的能力を有する者は、(4)の提出とは別に映像を提出し、面接でアピールすることができる。
(p.47 注1参照のこと)

(4) 自作曲の評価

面接時に自作曲のデモ音源、楽譜(スコア等)を提出すること。
(p.47 注2参照のこと)

「非対面式」の受験方法について

(1) 伴奏付け(2) 和声

- 試験実施：Web会議システムZoomを使用して、監督します。
- 問題配付：試験当日、(1)、(2)についてメール送付します。
- 解答用紙配付：事前に登録住所宛てに郵送します。
- 答案・音源ファイルの提出：
 - ①(1) 伴奏付け(宛先：nyushi@tokyo-ondai.ac.jp)
 - ・答案の写真をメール添付で送付
試験終了時に、答案の写真を撮影して送付してください。なるべく画面が斜めにならないよう撮影してください。
□メールの件名 受験番号 氏名 MMC (1) 伴奏付け
 - ・音源ファイルのアップロードおよびURLの送付
伴奏付けを演奏した音源ファイルを、
当日中にギガファイル便(https://gigafile.nu/)にアップロードし、そのURLをメールでお知らせください。
使用楽器は鍵盤楽器であれば種類は問いませんが、音色はアコースティック・ピアノにすること。
□ギガファイル便のファイル名 受験番号 MMC (1)
□メールの件名 受験番号 氏名 MMC (1) 伴奏付け音源
 - ②(2) 和声(宛先：nyushi@tokyo-ondai.ac.jp)
 - ・答案の写真をメール添付で送付
試験終了時に、答案の写真を撮影して送付してください。なるべく画面が斜めにならないよう撮影してください。
□メールの件名 受験番号 氏名 MMC (2) 和声
 - ③(1)(2)の答案を、解答用紙送付時に同封した返信用封筒を使用し、東京音楽大学入試課宛てに郵送してください。
※試験後にメールが確認できなかった場合は、入試課より電話確認を行います。各試験後は、電話での連絡が取れるよう準備をお願いいたします。

(3) 面接

Zoomで行います。メールで指示した時刻に、指定のURLより入室してください。

「対面式」、「非対面式」受験者共通

注1 面接時のアピールについて(任意)

アピールしたい受験者は、楽器演奏の映像を提出すること（ライブ、コンサート等の映像可）。
映像内で受験者本人を確認できるものとする。

【提出について】

- ・ファイル形式：mov、mp4
- ・提出方法：ギガファイル便（<http://gigafile.nu>）にアップロードし、URLをメール本文に貼付けて送付
☐ギガファイル便のファイル名：
☐URL送付先：nyushi@tokyo-ondai.ac.jp
- ・メールの件名：

注2 自作曲の提出方法

楽曲自体を考察することが目的であるため、録音状態、使用機材等は問わない。スタイルは自由だが、
楽曲のデモとして十分な状態を満たすこと。

【デモ音源】

- ・ファイル形式：WAV、mp3、m4a(映像付きの場合mov、mp4)
- ・提出方法：ギガファイル便（<http://gigafile.nu>）にアップロードし、URLをメール本文に貼付けて送付
☐ギガファイル便のファイル名：
複数曲提出する場合は、再生希望順をファイル名の末尾に数字で入力すること
☐URL送付先：nyushi@tokyo-ondai.ac.jp
- ・メールの件名：

【楽譜（スコア）】

- ・簡易製本したもの：5部
- ・郵送先：153-8622 東京都目黒区上目黒1-9-1 東京音楽大学入試課
「MMC提出書類在中」と朱書きのこと

「対面式」、「非対面式」共通 * 提出期限2月10日（水）まで

指揮 専攻課題はすべて「対面式」で実施します

入学試験科目

1. 外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目選択）

大学入学共通テストの成績を利用する。出願者は大学入学共通テストの「外国語」を必ず受験すること。
「英語」は筆記とリスニングの双方を課す。

※上記に代わるものとして、以下のいずれかの資格を利用できる。出願時に証明書の原本を1種類提出すること
（文部科学省が公表した CEFR との対照表「A2」以上。p.13参照）

- ・ケンブリッジ英語検定
- ・実用英語技能検定試験
- ・GTEC（アセスメント版を除く）
- ・IELTS(Academic)
- ・TEAP
- ・TEAP CBT
- ・TOEFL iBT®

2. 専攻課題

(1) 聴音：旋律（単旋律、二声および四声）の書き取り（四声は木管四重奏の録音による）

(2) 全ての音部記号を用いた旋律の初見視唱

(3) 簡単な旋律のピアノ初見弾き歌い

(4) スコアリーディング（2管編成程度の管弦楽曲）

(5) 指揮実技

(イ) 2管編成程度の管弦楽曲の初見指揮（演奏は2台のピアノによる）

(ロ) ロッシーニ：歌劇『セビリアの理髪師』序曲（ブライトコプフ版）（演奏は2台のピアノによる）

(ハ) ハイドン：交響曲 第99番 変ホ長調 Hob.I:99（ランドン版）（演奏は2台のピアノによる）

※(ロ)(ハ) は暗譜で演奏（指揮）すること。

(6) 演奏実技 ピアノを含む任意の楽器を演奏（声楽を含まない）

① バッハ『平均律クラヴィーア曲集』第1巻、第2巻より任意の1曲（プレリュードとフーガ）

② 古典派ソナタより任意の1曲（第1楽章または終楽章。専攻別曲目記入票に楽章を明記すること）

③ ピアノを含む任意の楽器演奏（声楽を含まない）

(7) 和声（バス・ソプラノ課題【初級程度】1時間）

(8) 小論文（1時間）

(9) 口述試問

4 音楽文化教育専攻

専攻課題はすべて「非対面式」で実施します

※一般選抜（B日程）では、募集しません。

入学試験科目

1. 英語

以下より1つ選択する。

(1) 大学入学共通テスト（筆記およびリスニング）

(2) 本学が行う試験

(3) 資格試験※

※文部科学省が公表したCEFRとの対照表「A2」以上（p.13参照）。

出願時に証明書の原本を1種類提出すること。

・ケンブリッジ英語検定

・実用英語技能検定試験

・GTEC（アセスメント版を除く）

・IELTS(Academic)

・TEAP

・TEAP CBT

・TOEFL iBT®

2. 専攻課題

(1) 小論文

■出題：2021年1月18日（月）17：00 登録されたメールアドレスに送付します。

■提出：2021年1月25日（月）12：00締切り（メール添付による提出）

※解答はWord入力による。

(2) 任意の音楽実技（5分程度）

（声楽の場合 自由曲1曲／器楽の場合 5分程度）

※暗譜の必要なし。

※提出方法はp.14参照のこと。

(3) 口述試問

Zoomにより実施します。メールで指定された時刻にURLから入室してください。

※他専攻と音楽文化教育専攻を併願する方で、宿泊を伴って受験し、インターネット環境を準備することが難しい方には、本学でZoom受験のためのPCと部屋を提供します。該当する方は出願期間内に入試課（03-6455-2754）までご連絡ください。

5 ミュージック・リベラルアーツ専攻

入学試験科目

1. 英語

以下より1つ選択する。

- (1) 大学入学共通テスト（筆記およびリスニング）
- (2) 本学が行う試験

「非対面式」の「(2) 本学が行う試験」の受験方法については、登録されたメールにてお知らせします。

- (3) 資格試験

文部科学省が公表したCEFRとの対照表「A2」以上（p.13参照）。

出願時に証明書の原本を1種類提出すること。

- ・ケンブリッジ英語検定
- ・実用英語技能検定試験
- ・GTEC（アセスメント版を除く）
- ・IELTS(Academic)
- ・TEAP
- ・TEAP CBT
- ・TOEFL iBT®

※一般選抜（B日程）では、上記①大学入学共通テストは利用しない。

2. 面接

「日本語及び英語」または「英語」を選択。

「非対面式」で受験する場合は、Zoomにて面接を行います。URLについては、メールで指定された時刻にURLから入室してください。

3. 実技

声楽、ピアノ、弦楽器、管打楽器、作曲、指揮、古楽器、邦楽器から実技を一つ選択。

「非対面式」で受験する場合はp.14を参考にして演奏動画を提出してください。

課題

実技課題(A)以外を選択する場合は、該当する専攻の課題を確認して下さい。

■声楽

以下の課題（A）（B）より1つを選択すること。

- (A) 自由曲2曲（演奏の途中で打ち切る場合がある。暗譜）（B）声楽専攻声楽芸術の課題

■ピアノ

以下の課題（A）～（C）より1つを選択すること。

- (A) 自由曲7-15分程度（複数曲可。暗譜）（B）器楽専攻ピアノの課題（C）器楽専攻ピアノ演奏家コースの課題

※ミュージック・リベラルアーツ専攻（ピアノ演奏家コース）の受験結果により、ミュージック・リベラルアーツ専攻（ピアノ）に合格となる場合がある。

■弦楽器（受験可能な楽器は器楽専攻に準ずる）

以下の課題（A）（B）より1つを選択すること。

- (A) 自由曲7-15分程度（複数曲可。暗譜。伴奏なし）（B）器楽専攻弦楽器の課題

■管打楽器（受験可能な楽器は器楽専攻に準ずる）

以下の課題（A）（B）より1つを選択すること。

- (A) 自由曲7-15分程度（複数曲可。暗譜の必要なし。伴奏なし）（B）器楽専攻管打楽器の課題

■作曲

- (1) 作品提出1曲ないし2曲（組曲は1曲とみなす）

※編成、演奏時間は任意。出願書類に同封できない場合は別送可。

- (2) 楽器演奏（自由曲3分以上。自作曲不可。暗譜）

■指揮

- (1) 小論文（英語または日本語60分）（2）聴音（単旋律）

- (3) 指揮実技F. ブルグミュラー：25の練習曲 以下の8曲より当日指定Nos.3, 4, 9, 15, 16, 19, 22, 25

- (4) 演奏実技（ピアノを含む任意の楽器を演奏）※声楽を含まない（5）指揮担当教員による面接

■古楽器（リコーダー、リュート、チェンバロ、オルガン）

自由曲7-15分程度（暗譜の必要なし。オルガンはペダルなしでもよい）

■邦楽器（箏（生田流）、長唄三味線、琵琶（鶴田流）、古典尺八）

自由曲5分以上（複数曲可。暗譜）

6 吹奏楽アカデミー専攻

入学試験科目

1. 外国語

以下より1つ選択する。

- (1) 大学入学共通テスト外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目選択。「英語」は筆記とリスニングの双方を課す。）
- (2) 本学が行う試験（英語）
- (3) 資格試験
 - (1) (2) に代わるものとして、以下のいずれかの資格を利用できる。出願時に証明書の原本を1種類提出すること（文部科学省が公表したCEFRとの対照表「A2」以上。p.13参照）。
 - ・ ケンブリッジ英語検定
 - ・ 実用英語技能検定試験
 - ・ GTEC（アセスメント版を除く）
 - ・ IELTS(Academic)
 - ・ TEAP
 - ・ TEAP CBT
 - ・ TOEFL iBT®

※一般選抜（B日程）は、調査書の評定を利用する（大学入学共通テストは利用しない）。

2. 面接および口述試問

3. 専攻実技

※「非対面式」で受験する場合はp.14を参考にして演奏動画を提出して下さい。

課題曲

吹奏楽アカデミー木管楽器

■フルート

(1) 音階および分散和音

次の音型によって音階および分散和音を暗譜で演奏すること。調性、スラー等は任意。

♩ = 80~90

長調



短調



- (2) E. Koehler[または Köhler] : Fifteen Easy Exercises. Op.33, Book 1 (E. ケーラー『15のやさしい練習曲』作品33の第1巻)より任意の1曲。

※ 版の指定なし。暗譜の必要なし。

■オーボエ

(1) 音階

次のA、Bいずれかの音型によって長音階と短音階を演奏すること。調性、スラー等は任意。

暗譜。

A例



B例



- (2) F. W. Ferling : 48 Etudes, Op.31 (F. W. フェルリンク『48のエチュード』)より任意の奇数・偶数番号を1曲ずつ選択し2曲を演奏すること。

※ 版の指定なし。暗譜の必要なし。

■クラリネット

➡ バス・クラリネットで受験してもよい

(1) 音 階

R. Eichler : Scales for Clarinet (国立音楽大学出版) より各調の1番をスラーで演奏すること。
調性は任意。暗譜。

(2) C. Rose : 32 Etudes (C. ローズ『32のエチュード』) より任意の奇数・偶数番号を1曲ずつ選択し2曲を演奏すること。

※ (2) は版の指定なし。暗譜の必要なし。

■ファゴット

(1) 音 階

次の音型によって、長音階と和声的短音階を演奏すること。調性、スラー等は任意。暗譜。



(2) J. Weissenborn : Fifty Bassoon Studies, Op.8. Vol. 2 (J. ヴァイセンボーン『50の練習曲』作品8第2巻) のNos.1-15 より任意の2曲。

※ 版の指定なし。暗譜の必要なし。

■サクソフォーン

➡ ソプラノ、アルト、テナー、バリトンのどの楽器で受験してもよい

(1) 音 階

次の音型によって、長音階と和声的短音階をスラーで演奏すること。調性は全調の中から任意。
暗譜。繰り返しなし。

音階譜例



(2) F. W. Ferling : 48 études pour tous les saxophones

(F. W. フェルリンク『サクソフォンのための48の練習曲』[M. ミュールによる増補改訂版] (A. Leduc))
より任意の奇数・偶数番号を1曲ずつ選択し2曲を演奏すること。

※ 暗譜の必要なし。

吹奏楽アカデミー金管楽器

金管楽器共通課題（音階および分散和音）

次の例にしたがって、長音階と短音階を暗譜で演奏すること。調性、音域は任意。



■ホルン

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Horn (G. コブラッシュ『60のエチュード（ホルン）』) より任意の2曲。

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

■トランペット

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trumpet (G. コブラッシュ『60のエチュード（トランペット）』) より任意の2曲。

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

■トロンボーン、バス・トロンボーン

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone (G. コブラッシュ『60のエチュード（トロンボーン）』) より任意の2曲。

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

※バス・トロンボーンで受験する場合はオクターヴ下げて演奏してもよい。

■チューバ

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Tuba (G. コブラッシュ『60のエチュード（チューバ）』) より任意の2曲。

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

※使用する楽器の管の種類は問わない。

■ユーフォニアム

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone (G. コブラッシュ『60のエチュード（トロンボーン）』) より任意の2曲。

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

吹奏楽アカデミー打楽器

(1) 打楽器共通課題

- ①鍵盤打楽器による2オクターヴの長音階と短音階。調性は調号3つまでの調から任意。音型は自由。
但し、短音階は和声的短音階と旋律的短音階を演奏する。
※楽器はシロフォン、マリンバ、ヴィブラフォンより選択すること。
- ②小太鼓による2つ打ち（楽器は各自持参のこと）

(2) 楽器別課題

下記のいずれか1つを選択すること。

■ティンパニ

R. Hochrainer : Etüden für Timpani. Heft 1 (Doblinger Music) のNos.8、9、10のうち、任意の2曲。

※暗譜の必要なし。

■小太鼓

W. F. Ludwig : Collection Drum Solos (Ludwig Music) より The Connecticut Halftime

※暗譜の必要なし。

■鍵盤打楽器

M. Goldenberg : Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone (Alfred Music) の39 Etudes よりⅤ、Ⅶのどちらか1曲。

※(1) ①と同一楽器で演奏すること。

※暗譜の必要なし。

吹奏楽アカデミー弦楽器

■コントラバス

(1) 音階および分散和音

次の楽譜を演奏すること。運指の指定なし。



(2) F. Simandl : 30 Etudes for the String Bass (C. Fischer) より任意の1曲、または任意の自由曲を1曲

※暗譜の必要なし。

※オーケストラチューニング。

※伴奏なし。

■ハープ

任意の自由曲1曲。

※暗譜の必要なし。

※伴奏なし。



編入学試験

- 1 編入学試験 募集専攻・募集人員
- 2 出願資格
- 3 他大学・短期大学単位認定範囲
- 4 編入学者卒業要件
- 5 日程一覧
- 6 出願手続
- 7 編入学検定料
- 8 編入学試験
- 9 合格発表
- 10 編入学手続
- 11 学費
- 12 教育充実協力金について
- 13 専攻別試験科目・配点
- 14 編入学試験科目・実技試験課題曲

1 編入学試験 募集専攻・募集人員

[1] 編入学学年

2年次および3年次
(ただし、ミュージック・リベラルアーツ専攻は2年次のみ)

[2] 募集人員

若干名

[3] 募集専攻・コース・楽器

募集専攻	コ ー ス ・ 楽 器
声 楽 専 攻	●声楽芸術コース
器 楽 専 攻	●ピアノ、ピアノ演奏家コース、ピアノ・創作コース、コンポーザー＝ピアニストコース、チェンバロ、オルガン ●弦 楽 器 ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、クラシックギター ●木管楽器 フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォーン ●金管楽器 ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム ●打 楽 器 ティンパニ、小太鼓、マリンバ
作曲指揮専攻	●作 曲「芸術音楽コース」
ミュージック・リベラルアーツ専攻	

2 出願資格

2年次および3年次編入学の共通事項

併願の受験および学部一般選抜との併願はできない。

2年次編入学

本学による事前の単位認定によって*、3年間で卒業が見込めるとされたもののうち、次のいずれかに該当している者。

- (1) 学士の学位を有する者
- (2) 4年制大学に1年以上在学（見込の者を含む）し、教職・資格科目を除き30単位以上を修得（修得見込の者を含む）している者
- (3) 外国において相当年次の課程を修了（修了見込の者を含む）し、30単位以上を修得（修得見込の者を含む）している者

3年次編入学

本学による事前の単位認定によって*、2年間で卒業が見込めるとされたもののうち、次のいずれかに該当している者。

- (1) 学士の学位を有する者
- (2) 4年制大学に2年以上在学（見込の者を含む）し、教職・資格科目を除き60単位以上を修得（修得見込の者を含む）している者
- (3) 短期大学を卒業した者、または卒業見込の者
- (4) 高等専門学校を卒業した者、または卒業見込の者
- (5) 修業年限2年以上で、かつ、総授業時間数1,700時間以上の専修学校専門課程を修了した者、または修了見込の者
- (6) 外国において相当年次の課程を修了（修了見込の者を含む）し、60単位以上を修得（修得見込の者を含む）している者

*編入学希望者は2020年11月24日(火)～12月4日(金)までに下記の書類を本学入試課に送付すること。

- ・12月末までに、出願の可否をお知らせします。
- ・成績証明書
- ・出願時に履修中の科目（単位）がある場合は履修登録科目証明書
- ・履修した科目の講義概要、シラバス等(履修した科目のシラバスがわかるように付箋等をつけてください。コピー可)。

3 他大学・短期大学単位認定範囲

2年次編入学 本学の卒業要件に関わる科目を対象とし、総計30単位まで認定する。
※取得単位数によっては、3年間で卒業できない場合があります。

3年次編入学 本学の卒業要件に関わる科目を対象とし、総計60単位まで認定する。
※取得単位数によっては、2年間で卒業できない場合があります。

4 編入学者卒業要件

編入学を許可された相当年次の入学者と同数の単位数

5 日程一覧

	編入学試験	備考
出願期間	1月8日(金)～1月18日(月)	
試験期間	2月16日(火)～2月20日(土)	試験日程の詳細は、2月13日(土) 15:00までにWeb出願サイトで発表します。
合格発表	2月26日(金)	大学ホームページにて発表します。
入学手続き期間	3月1日(月)～3月12日(金)	

6 出願手続

(1)出願の流れ

今年度より、出願方法はWeb出願のみとなりました。

本学ホームページの「入試案内(学部)」にある「出願ガイド」内の「出願情報の登録」より、下図手順に沿って出願を行ってください。

※出願書類の郵送を終えて出願完了となります。

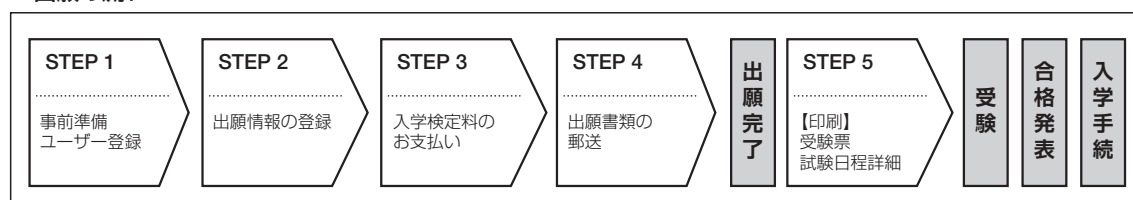
<「出願ガイド」、「出願書類ダウンロード」などWeb出願に必要なページの掲載場所>

入試案内(学部)

<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/examinee/exam>



<出願の流れ>



STEP1

①Web出願にあたっての事前準備（詳しくは「出願ガイド」参照）

- ☐ インターネットに接続しているパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかの機器
- ☐ メールアドレス
- ☐ プリンター※
- ☐ PDF表示・印刷ソフトウェア
- ☐ 本人写真（カラー写真データ）

※自宅にプリンターがない場合、コンビニエンスストア等のマルチコピー機を使用してください。

②「出願ガイド」からユーザー登録を行う

同サイト内の「Web出願サイトはこちら」からユーザー登録を行ってください。

（「出願ガイド」：<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/webentry/>）

※本学受験講習会で登録をしている方は再登録不要です。

③出願書類を確認・準備する

募集要項に記載されている必要な書類を確認・準備してください。

STEP2

「出願ガイド」から出願登録を行う

募集要項、「出願ガイド」を確認してから、同サイト内の「Web出願サイトはこちら」から出願登録を行ってください。

STEP3

入学検定料のお支払い

「コンビニエンスストア」、「クレジットカード」、「Pay-easy」で出願期間中に検定料をお支払いください。

※検定料のほかに支払手数料が必要です。

STEP4

出願書類の印刷・記入および出願書類郵送

①Web出願サイトから志願票・宛名ラベルをダウンロードし、ページの拡大縮小はせずにA4サイズで印刷してください。

②本学ホームページ「入試案内（学部）」から「出願書類ダウンロード」を選択し、受験する入学試験の必要書類を印刷・記入してください。「出願書類チェックリスト」を使用して、出願書類が全て揃っているか確認し、他の書類と一緒に提出してください。

（「出願書類ダウンロード」：<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/examinee/exam>）

③レターパックライトを使用して、表面に宛名ラベルを貼り、出願書類を郵送してください。

※レターパックはポスト投函できますが、出願期限最終日に郵送する場合は、郵便局の窓口に出すことをお勧めします。

郵送をもって出願完了となります。

STEP5

受験票・試験日程詳細の印刷

東京音楽大学から「受験票印刷のお知らせメール」が届いたら、受験票の記載事項が志願票に入力した内容と一致しているか確認し、メールの案内に従って「受験票」を印刷してください。試験日程詳細は別途メールにて送信します。内容をご確認のうえ受験してください。受験票は試験当日に持参してください。

(2)出願書類一覧

以下の該当する書類を一括して、宛名ラベルを貼付けの上、「レターパックライト」で郵送してください。なお、以下の書類は「A.Web 出願サイト」または「B.出願書類ダウンロード」よりダウンロードし印刷してください。

(「出願ガイド」内「Web 出願サイトはこちら」からアクセス)

A.Web出願サイト (ユーザー登録、出願情報の登録、志願票・宛名ラベル印刷)

<https://lsg.grapecity.com/tokyo-ondai/App/Account/login>



B.出願書類ダウンロード

<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/examinee/exam>



	出願書類		注意事項
[1]	志願票	上記AのURLから印刷してください	検定料支払い完了後に印刷して下さい。 (拡大・縮小せずA4で印刷) ※カラー印刷してください。
[2]	宛名ラベル		検書類を郵送する際にレターパックに貼り付けて使用してください。 (拡大・縮小せずA4で印刷) ※カラー印刷してください。
[3]	曲目記入票または演奏開始時間記入票 (該当者のみ)	上記BのURLから印刷してください	編入学試験の様式をダウンロードしてください。 「対面式」「非対面式」の様式より、該当する曲目記入票を提出してください。 ※実技試験の曲目が全て指定されている以下の専攻 (楽器) の「非対面式」受験者は「演奏開始時間記入票」を提出してください。 ・器楽専攻：フルート、オーボエ、ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、打楽器 (ティンパニ、小太鼓) ・吹奏楽アカデミー専攻：ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、チューバ
[4]	出願書類チェックリスト		出願書類を郵送する前に各書類が揃っているかチェックし、出願書類と共に提出してください。
[5]	同意書		「非対面式」受験者のみ提出してください。

[6] 演奏実技動画 (「非対面式」受験者のみ)

動画提出期間：A日程 1月8日(金)～2月3日(水)
(期間内必着)
※撮影上の注意・提出方法についてはp.14を参照のこと。

[7] 伴奏用楽譜 (「対面式」受験者のみ)

器楽専攻 (ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス) の自由曲の伴奏譜を提出してください。
※p.12 「[9]伴奏用楽譜」を参照のこと。

[8] 課題[作品提出] (ピアノ・創作コース、作曲「芸術音楽コース」、ミュージック・リベラルアーツ (作曲) のみ)

※p.12 「[10]課題 [作品提出]」を参照のこと。

[9] 英語資格・検定試験証明書 (ミュージック・リベラルアーツ専攻資格試験選択者のみ)

[9] 日本語能力試験成績証明書（外国人留学生のみ）

*外国人留学生で日本語能力試験N1またはN2に合格している場合は提出してください。

[10] 在留カードのコピー又は住民票（日本国内在住の外国人のみ提出）

※在留カード（外国人登録証）のコピーを提出する場合は、裏面に記載事項がなくても、必ず表・裏両面をA4サイズの用紙にコピーしてください。

※住民票を提出する場合は、在留資格・在留期間・在留期間満了日の記載を含むもので、出願時の3ヵ月以内に発行されたものを提出してください。

[11] パスポートのコピー（日本国外在住の外国人のみ提出）

※氏名・生年月日・パスポート番号・写真・有効期限のページをA4サイズの用紙にコピーして提出してください。ビザのページではありません。

7 編入学検定料

編 入 学 検 定 料	38,000円
納 入 期 間	2021年1月8日（金）～ 18日（月）

・出願期間内にWeb出願サイトから決済手続きをしてください。お支払い完了後に決済完了メールが送信されます。
（注意）納入済みの編入学検定料についてはいかなる理由があっても返還しません。

8 編入学試験

[1] 試験期間

■ 2021 年度試験日程（予定）

p.25の日程を参照してください。

※試験時間の詳細は、2月13日（土）15：00に、Web出願サイトで発表します。
(<https://leg.grapecity.com/tokyo-ondai/App/Apply>)

[2] 試験場

東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス（東京都目黒区上目黒1-9-1）

東京音楽大学 池袋キャンパス（東京都豊島区南池袋3-4-5）

[3] 練習室について

入試期間中、受験者は中目黒・代官山キャンパスの練習室を無料で利用することができます。
詳細は、受付時に配付する資料を参照してください。

利用可能時間

2月16日(火)～20日(土) 9:30～18:30

① 個人練習室

- ・予約制(当日分のみ)
- ・1回連続1時間まで(終了後の更新可)

② その他の練習室

- ・予約不要
- ・室内のピアノ使用不可

*各自の専攻実技試験終了後は使用できません。

[4] 伴奏者の入構について

伴奏者の入構には受験者の受験票のコピーを持参してください。伴奏者は試験当日のみ入構可能です。
入構から退出まで受験者と全て行動をともにし、係員の指示に従ってください。

[5] 試験当日に持参するもの

① 東京音楽大学編入学試験受験票

② 筆記用具

③ 必要な楽器、スタンド等

※コントラバス、ハープ、チューバ、ティンパニ、鍵盤打楽器以外の貸出しはしません。

④ 昼食(学生レストランを利用できますが、混雑が予想されます。)

⑤ 時計

※辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可。

※携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末は使用できません。

[6] 受験者控室および入構禁止について

受験者はクリエイティブラボおよび学生レストランを控室として利用できます。受験者が同伴する伴奏者以外は入構できません。

9 合格発表

合格発表は、大学ホームページで受験番号による発表となります。また、電話による問い合わせには応じません。
合格者には、編入学願書記入の現住所に合格証および編入学手続き書類を郵送します。
現住所が変更になった場合、入試課まで申し出てください。

	大学ホームページ https://www.tokyo-ondai.ac.jp/goukaku/
編入学試験	2月26日(金) 13:30 ～ 2月28日(日) 17:00

10 編入学手続

編入学手続の流れは以下のとおりです。



[1] 学費の納入・期間

3月1日(月)から3月12日(金)までに学費を納入するとともに、下記書類を入試課へ書留またはレターパックにて郵送してください。3月12日の消印有効です。

※入学金学費等の納入期日は、必ず大学の口座に入金される日であること。

[2] 編入学手続に必要な書類

- ① 誓約書(本学所定の用紙)
- ② 住民票または住民票記載事項証明書
- ③ 卒業証明書もしくは退学証明書
- ④ 最終学歴の入った成績証明書
- ⑤ 学生証用写真(カラー、サイズ縦4.5cm×横3.5cm)
- ⑥ その他本学が提出を指示したもの

※詳細は編入学手続書類に同封される案内をご確認ください。

[3] 編入学許可

手続完了の者には、直ちに編入学許可書を交付します。

[4] 編入学辞退

3月30日(火)11:30までに入学辞退を申し出て、その手続をした場合、入学金を除く納入金を返還いたします。手続方法の詳細は、編入学手続書類に同封される案内をご確認ください。

11 学費

[1] 学費

〈単位:円〉

納入方法		入学金	授業料	施設拡充費	施設維持費※	合 計
全 納		300,000	1,487,000	390,000	135,000	2,312,000
分納	春学期	300,000	743,500	390,000	135,000	1,568,500
	秋学期	—	743,500	—	—	743,500

※ 2年次より 145,000円

[2] 学費以外の諸費用

〈単位:円〉

教職課程費	卒業記念費(卒業時)	後援会費(毎年)／入会金(入学時)	校友会費(4年次)
100,000	10,000	10,000／10,000	20,000

12 教育充実協力金について

本学では、教育施設および設備の一層の整備充実のため、入学生保護者の皆様に寄付をお願いしております。ご寄付は原則として任意でございますが、一口10万円で一口以上のご協力をよろしくお願いします。なお、協力金に関する資料は入学許可後にお渡しいたします。

13 専攻別試験科目・配点

専攻・コース	試験科目	編入学試験							備考
		英語	実技試験	専攻別	和声課題	創作課題	創作	面接	
	配点	100点 (注)	100点	各50点		ABC (3段階)	100点	各50点	
音楽芸術コース			○					○	聴音・新曲視唱より1科目選択
ピアノ、ピアノ演奏家コース			○						
ピアノ・創作コース			○				○		専攻別実技試験はピアノ・創作コースのピアノ課題
コンポーザー＝ピアニストコース			○	○	○				専攻別実技試験はコンポーザー＝ピアニストコースのピアノ課題
チェンバロ			○						
オルガン			○						
弦・管・打楽器			○						
作曲「芸術音楽コース」			○						
ミュージック・リベラルアーツ専攻		○	○					○	

(注) 本学が行う試験、または、出願時に証明書の原本を1種類提出すること（文部科学省が公表したCEFRとの対照表「A2」以上。p.13参照）。ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定試験、GTEC、IELTS(Academic)、TEAP、TEAP、CBT、TOEFL iBT®

14 編入学試験科目・実技試験課題

本学個別学力検査を行う。

2021年度学部入学試験の各専攻の入学試験科目の項を参照のこと。併願不可。

■試験内容

1	コルユープンゲン（声楽のみ）
2	専攻実技・課題

※ ミュージック・リベラルアーツはp.65[8] 参照

専攻別実技・課題

[1] 音楽芸術コース

1. コルユープンゲン
2. 歌曲、オペラ・アリア、オラトリオ・アリアより任意の2曲（演奏時間は曲間を含め7分程度）。
 - ※歌詞は原語で歌うこと。暗譜で演奏すること。伴奏者を同伴すること。
 - ※アリアは原調で歌うこと。
 - ※ミュージカルナンバー不可

[2] ピアノ、ピアノ・創作コース、コンポーザー＝ピアニストコース

2021年度学部入学試験課題による。

[3] ピアノ演奏家コース

2021年度学部入学試験課題による。

※ピアノ演奏家コースの受験結果により、器楽専攻（ピアノ）に合格となる場合がある。

[4] チェンバロ、オルガン

2つ以上の異なる様式による作品を30分程度用意する。

[5] 弦楽器

ヴァイオリン	2021年度学部入学試験課題による ※伴奏が必要な楽器は、伴奏者は大学が用意する。
ヴィオラ	
チェロ	
コントラバス	
ハープ	
クラシックギター	

[6] 管・打楽器

フルート	2021年度学部入学試験課題および 10分程度の自由曲 ※伴奏の必要な楽器は、課題曲、自由曲とも <u>伴奏者を同伴すること</u>
オーボエ	
クラリネット	
ファゴット	
サクソフォーン	
ホルン	
トランペット	
トロンボーン	
バス・トロンボーン	
テューバ	
ユーフォニアム	
打楽器	

[7] 作曲「芸術音楽コース」

2年次編入学 (1) 作品提出

- ① ピアノ独奏曲 ② 2重奏曲または3重奏曲

出願書類と共に提出すること。

(2) 面接

3年次編入学 (1) 作品提出

- ① 2重奏曲または3重奏曲 ② 4人以上の編成による任意の楽曲

出願書類と共に提出すること。

(2) 面接

[8] ミュージック・リベラルアーツ専攻

(1) 英語

以下より1つ選択する。

- ① 本学が行う試験
② 資格試験*

*または、出願時に証明書の原本を1種類提出すること（文部科学省が公表したCEFRとの対照表「A2」以上。
p.13参照）。ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定試験、GTEC、IELTS(Academic)、TEAP、
TEAP、CBT、TOEFL iBT®

(2) 面接 「英語」または「英語と日本語」で行う（試験当日、本人の希望を確認）

(3) 専攻実技試験 2021年度学部入学試験課題による。

専攻別曲目記入票 記入方法

記入上の注意

- 裏面に必ず氏名を記入してください。
- 演奏する曲目の作曲者、曲名、調名、作品番号、楽章等を該当欄に詳しく記入してください（指定がなければ原語、邦語、いずれの記入も可）。
- 楽章を記入する場合は、「第1楽章」「第3楽章」のように「第」を入れてください。
- 作品番号は「Op.3 No.2」のように、明確に記入してください。
- 書き損じた場合は、二重線を引き、訂正印を押してから、空いている場所に書き直してください。修正テープ不可。
- 出願後の受験曲名、調の変更（訂正）は認めません。また、曲目記入票に記載された内容と異なる演奏をした場合は、原則として失格になりますので、間違いのないよう記入してください。

〈記入例①〉

専攻	課題	作曲者	曲名	調名	作品番号	楽章等
() 専攻	ソナチネ、 ソナタアルバム 程度	L. v. Beethoven	Sonate	A minor G dur	Op.49 No.2	第1楽章

「第」を入れて記入してください。

作品番号は明確に、もれのないように記入してください。

書き損じた場合は、二重線を引き、訂正印を押し、空いているところに記入してください。修正テープ不可。

〈記入例②〉

(3)自由曲	
ブラームス ピアノソナタ 第1番 ハ長調 Op.1 第1楽章	<演奏開始時間> 0分50秒 演奏時間 8分00秒
ショパン エチュード 第5番 Op.10 No.5 CT18	<演奏開始時間> 9分10秒 演奏時間 1分40秒
自由曲の演奏時間 9 分 40 秒	

「第」を入れて記入してください。

【「非対面式」受験者のみ】
<演奏開始時間>は動画上でそれぞれの曲を演奏し始めた時間を記入してください。

※後から動画を提出する場合は、
曲目記入票のコピーに
<演奏開始時間>を記入し、媒体提出時に同封してください。

〈弦楽器記入例〉

課題	作曲者	曲名	番号	楽章	調名	作品番号
(1)	C.フレッシュ	スケール システム	第5,6,7,8番		ニ長調	
(2)	N.バガニーニ	24のカプリスより	第16番		ト短調	Op.1
(3)	W.A.モーツァルト	協奏曲	第5番	第1楽章	イ長調	K.219

- 上記を参考に、日本語表記優先で記入してください。例えば、Concertolは協奏曲、Sonata (Sonate)はソナタとします。
- 数字は全てアラビア数字とします。

問い合わせ内容	担当課	連絡先(TEL)
入学試験関係全般	入試課	03-6455-2754 03-6455-2774(FAX)
学費	財務課	03-6455-2747
学生寮(女子)・奨学金	学生支援課	03-6455-2756
カリキュラム	教務課(学科実技係)	03-6455-2750
実技レッスン	教務課(レッスン係)	03-6455-2751

<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/>

中目黒・代官山キャンパス

J R 「恵比寿駅」西口より徒歩約14分

私 鉄 東急東横線「代官山駅」正面口より徒歩約5分
東急東横線「中目黒駅」正面改札より徒歩約5分

地下鉄 日比谷線「中目黒駅」正面改札より徒歩約5分

池袋キャンパス

J R 「池袋駅」東口または「目白駅」より徒歩約15分

私 鉄 西武池袋線・東武東上線「池袋駅」より徒歩約15分

地下鉄 丸ノ内線・有楽町線「池袋駅」より徒歩約15分
副都心線「雑司が谷駅」より徒歩約5分
有楽町線「東池袋駅」より徒歩約15分

都 電 都電荒川線「鬼子母神前停留場」より徒歩約5分

バ ス 「東京音楽大学前」より徒歩約3分

〈アクセス〉

